

2021年3月期 第2四半期決算の概況



2020年10月23日(金)
モーニングスター株式会社
代表取締役社長 朝倉 智也

Part 1

連結決算の概況

連結決算の概要

売上高は9期連続の増収、4期連続の過去最高の売上高を記録
当期利益は11期連続の増益、6期連続の過去最高益を更新

(単位:千円)

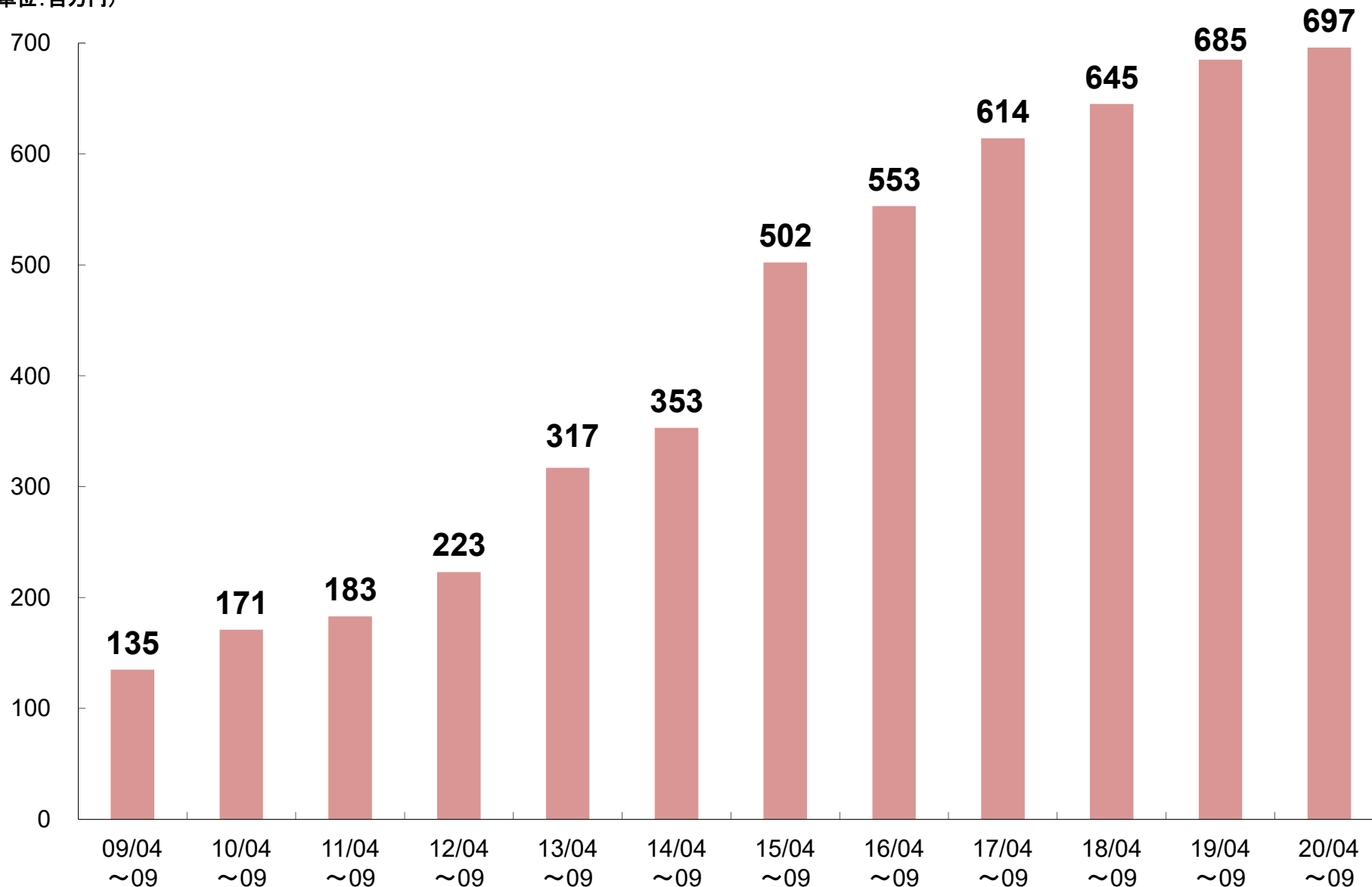
	2020年3月期 第2四半期 (2019年4月～9月)	2021年3月期 第2四半期 (2020年4月～9月)	増減率 (%)
売上高	3,333,100	3,615,730	8.5
営業利益	865,790	872,352	0.8
経常利益	1,013,349	1,069,661	5.6
当期利益	685,072	696,751	1.7

※ 当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

連結当期利益の推移

11期連続の増益、6期連続の過去最高益を更新

(単位:百万円)

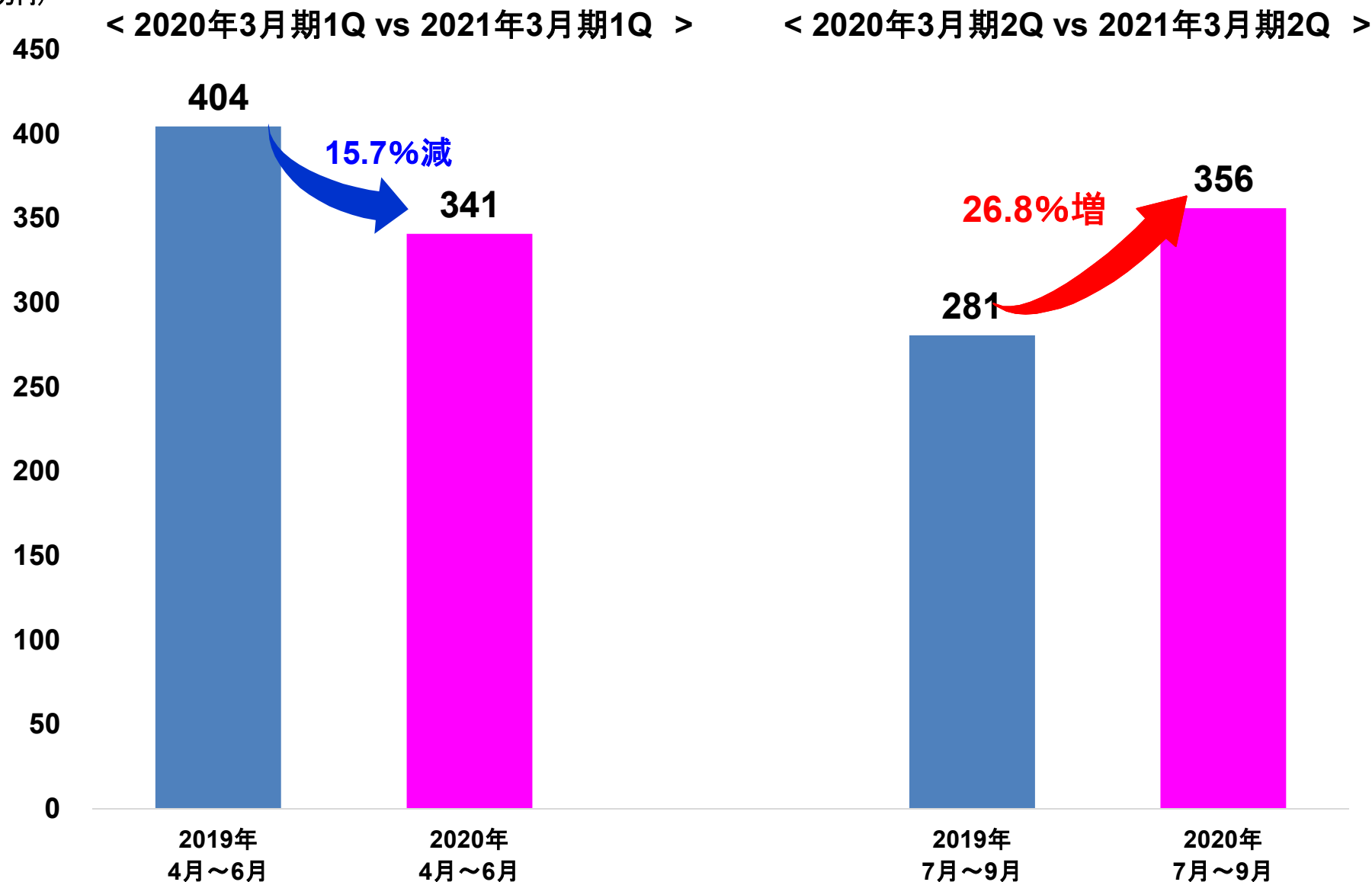


※ 当期利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を意味する。

連結当期利益は第2四半期(3ヶ月)では二桁の増益

連結当期利益は、第1四半期(3ヵ月)の15.7%の減益から
第2四半期(3ヵ月)は26.8%の増益に

(単位:百万円)



主なサービス／プロダクト別の売上高の増減

(単位:千円)

セグメント	サービス／プロダクト	2020年3月期 第2四半期 (2019年4月～9月)	2021年3月期 第2四半期 (2020年4月～9月)	増減率
ファイナンシャル・サービス事業 (データ・ソリューション)	ファンドデータ			
	(タブレット端末向けのデータ)	227,384	244,802	7.7%
	(スマートフォン、PC向けのデータ)	345,501	375,304	8.6%
	(資産運用関連ツールの開発)	50,340	15,700	-68.8%
	合計	623,225	635,805	2.0%
	ファンド・レポート	106,388	105,310	-1.0%
	株式新聞購読料			
	(新聞)	93,501	83,552	-10.6%
	(Web版)	18,327	23,083	26.0%
	合計	111,828	106,635	-4.6%
ファイナンシャル・サービス事業 (メディア・ソリューション)	メディア・ソリューション			
	(セミナー関連)	200,143	146,791	-26.7%
	(ウェブ広告)	169,171	35,518	-79.0%
	合計	369,314	182,309	-50.6%
	Webコンサルティング (ゴメス・コンサルティング事業)	159,719	151,875	-4.9%
アセットマネジメント事業	SBIアセットマネジメント	1,273,345	1,066,030	-16.3%
	Carrret Asset Management	529,938	552,911	4.3%
	SBIボンド・インベストメント・マネジメント	—	450,472	—
	SBI地方創生アセットマネジメント	—	241,263	—
	合計	1,803,284	2,310,677	28.1%

Part 2

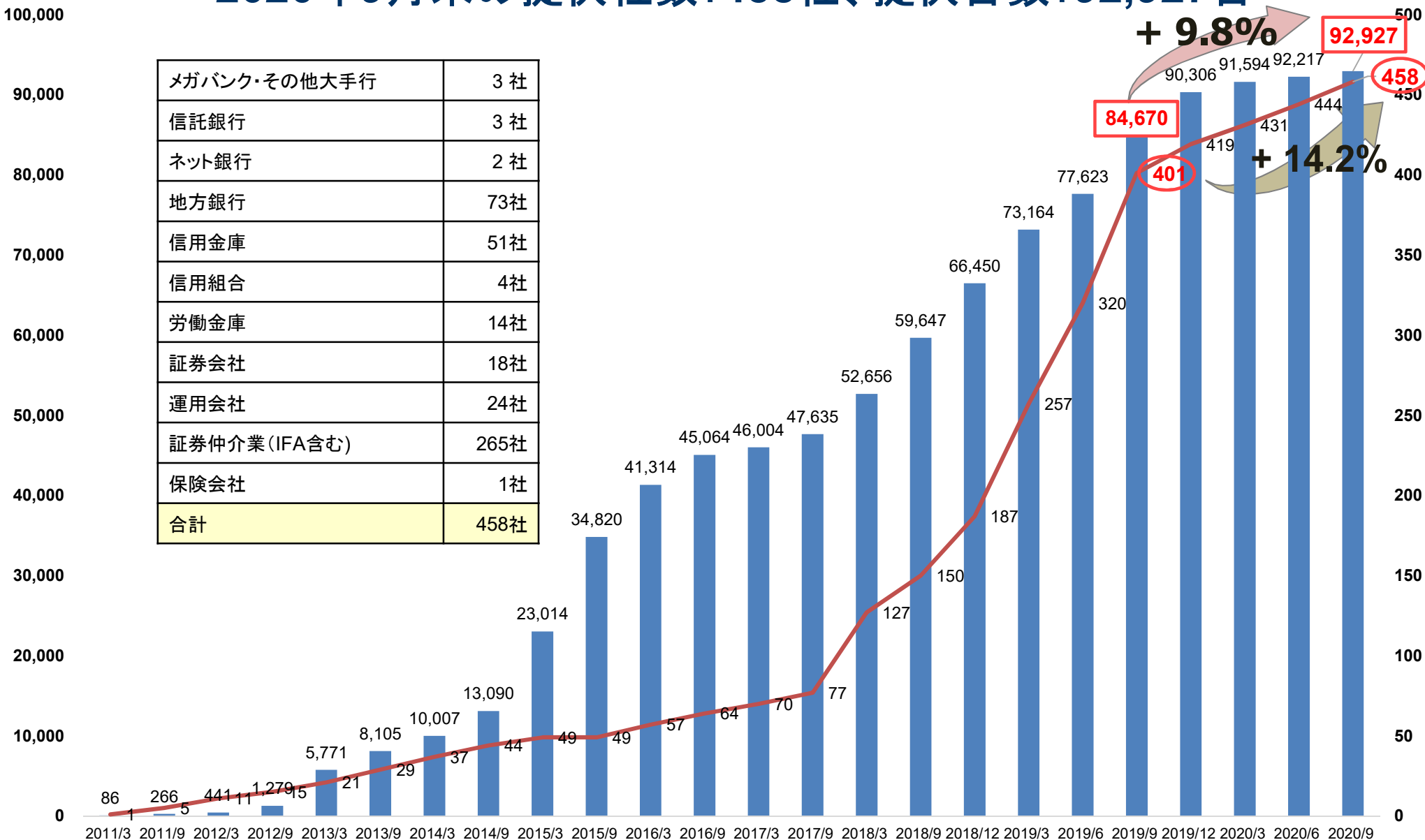
ファイナンシャル・サービス事業の概要

タブレットアプリ「Wealth Advisors」の提供社数は 前年同期比二桁の伸び

(単位: 台数)

2020年9月末の提供社数: 458社、提供台数: 92,927台

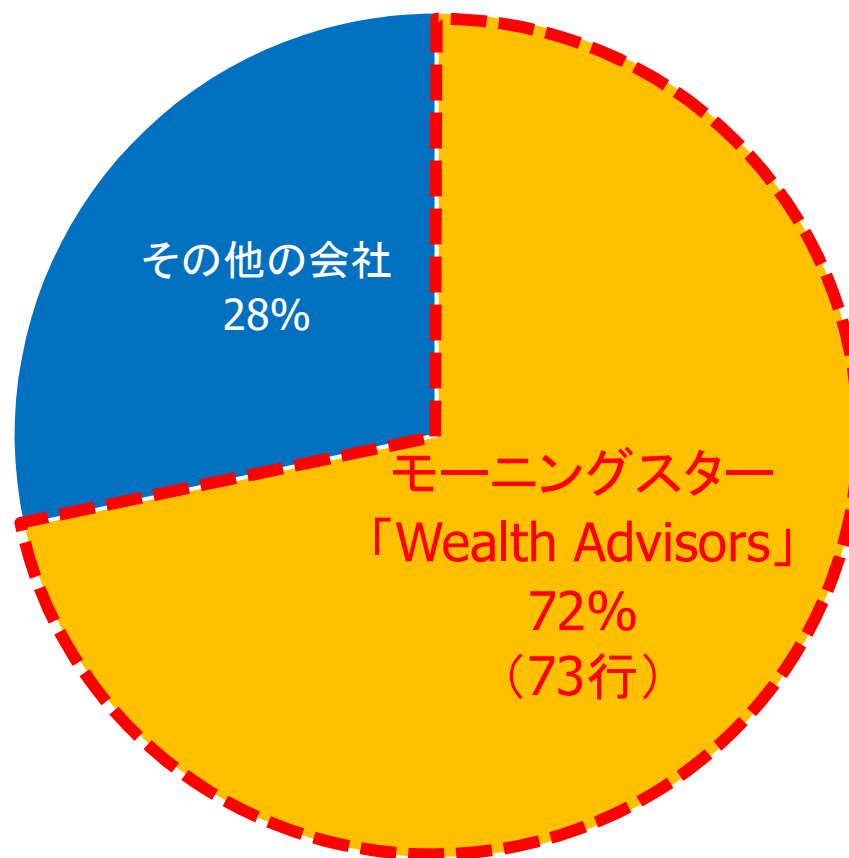
(単位: 社数)



地方銀行の「Wealth Advisors」導入社数は73行(全体102行)と 圧倒的なマーケットシェアを獲得

地方銀行・第二地方銀行(102行 ※9/30時点)の73行が「Wealth Advisors」を導入

地方銀行のタブレット向けアプリの導入比率



金融機関に提供するスマートフォン、PC向けのデータ及びツールは コロナ禍の「DX(デジタルトランスフォーメーション)」により伸長

＜ファンドデータのみならず、ライフプランや相続関連ツールの提供を開始＞

スマートフォン、PC向けデータの提供件数

ライフプラン / 相続関連

(単位:数)

85

80

75

70

65

60

55

50



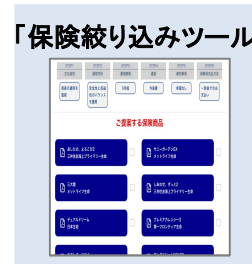
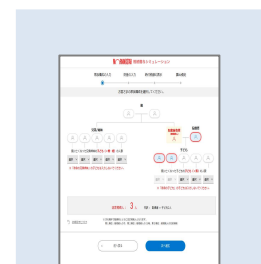
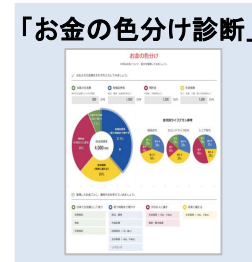
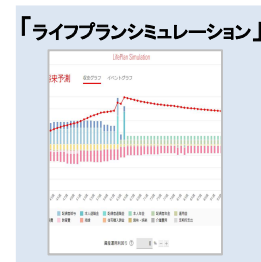
68

81

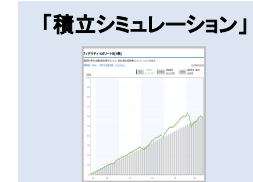
19.1%増

2019年9月末

2020年9月末



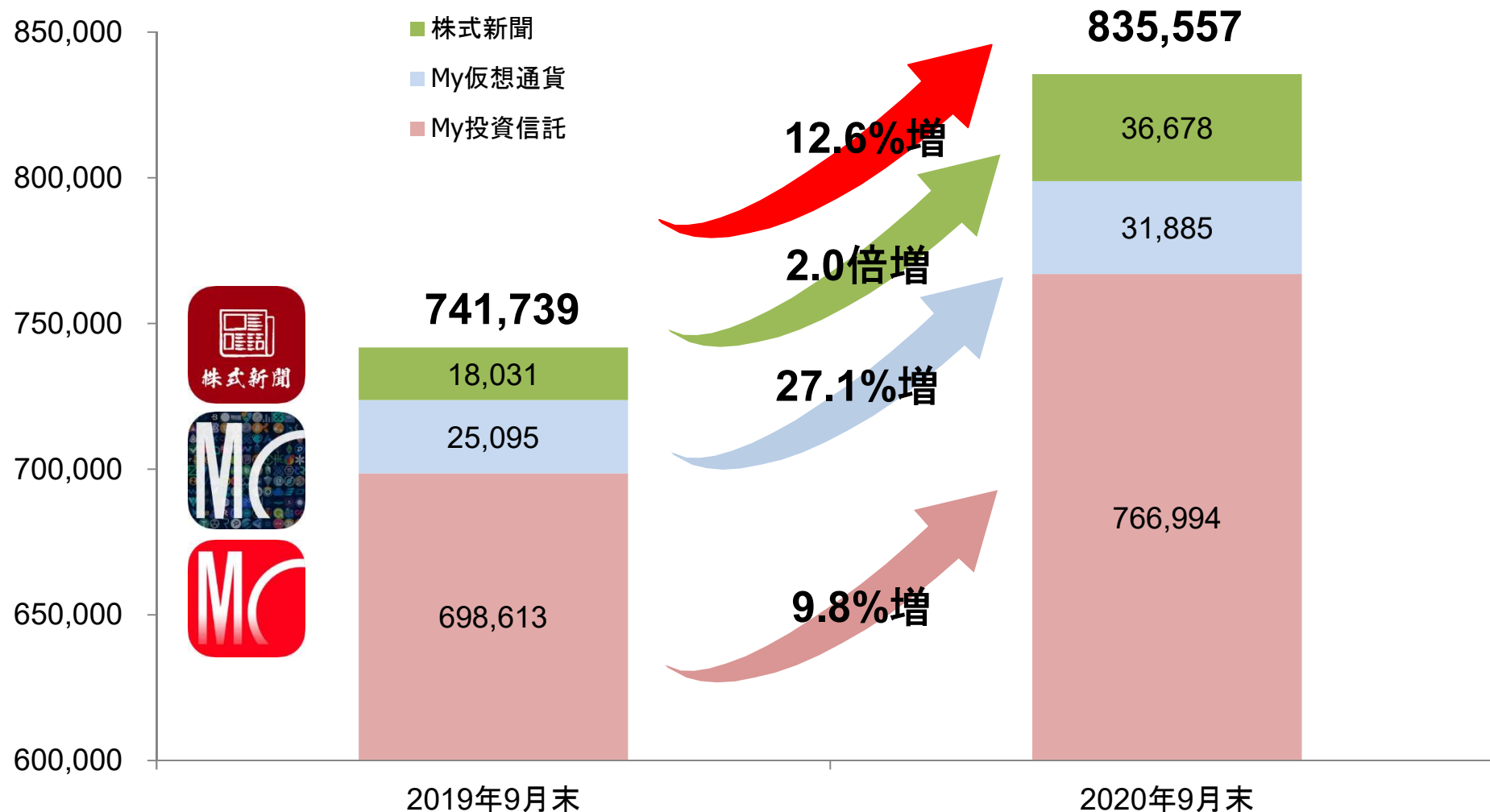
ファンド情報は機能を拡充して提供



メディア価値を高める「スマートフォンアプリ」の ダウンロード数は二桁の伸びに拡大

＜スマートフォンアプリのダウンロード数の推移＞

(単位:DL)



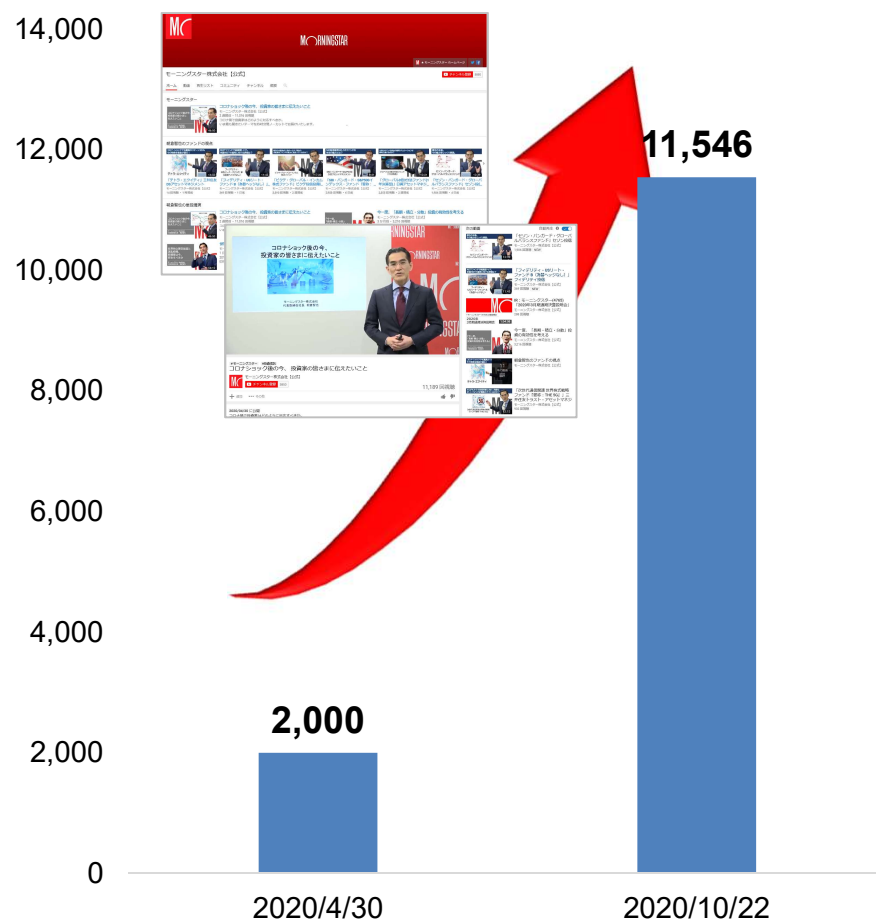
「YouTube公式チャンネル」の登録者数は11,500人を突破

販売会社や運用会社がオンラインセミナーやプロモーションの媒体としても活用

＜人気の動画＞

コロナ禍で「YouTube公式チャンネル」登録者数は
5か月で5倍以上に

(単位：人)



コロナショック後の今、
投資家の皆さまに伝えたいこと
再生回数：27,857回
(2020/10/20時点)



これから「つみたてNISA」を
始める方へ
再生回数：20,134回
(2020/10/20時点)

ファンドの視点：47本(2020/10/20時点)

順位	ファンド名	再生回数
1	SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド 『愛称：SBI・バンガード・S&P500』	27,406回
2	iFreeレバレッジ NASDAQ100	26,814回
3	ひふみプラス	16,985回
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド	12,441回
5	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	10,203回

「投信EXPO 2020」は対面＆オンラインの「ハイブリット型」セミナーで開催し、1日で約1万人が参加

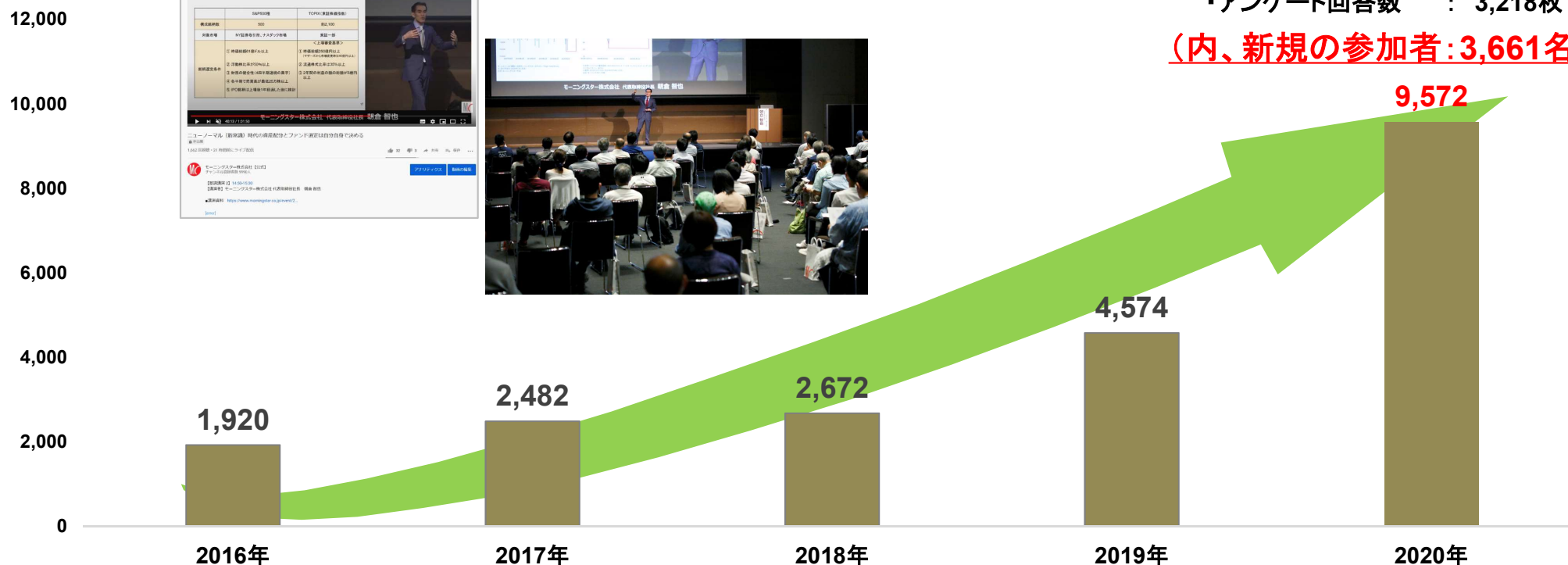
(2020年9月12日)

- ・会場来場者 : 420名
- ・オンライン閲覧者 : **9,152名**
- ・合計 : 9,572名
- ・アンケート回答数 : 3,218枚

(内、新規の参加者: 3,661名)

＜セミナー来場者数の推移＞

(単位: 人)



アンケートの抜粋

対面でのセミナーはやはりよい。耳に良く入ってくる。記憶に残る。

投信EXPO 今年も行ってよかった。オンライン視聴もできるけど、生で聴くと熱量が伝わってくる。Live感がいい。

地方在住のため、オンラインでの開催は有難かったです。

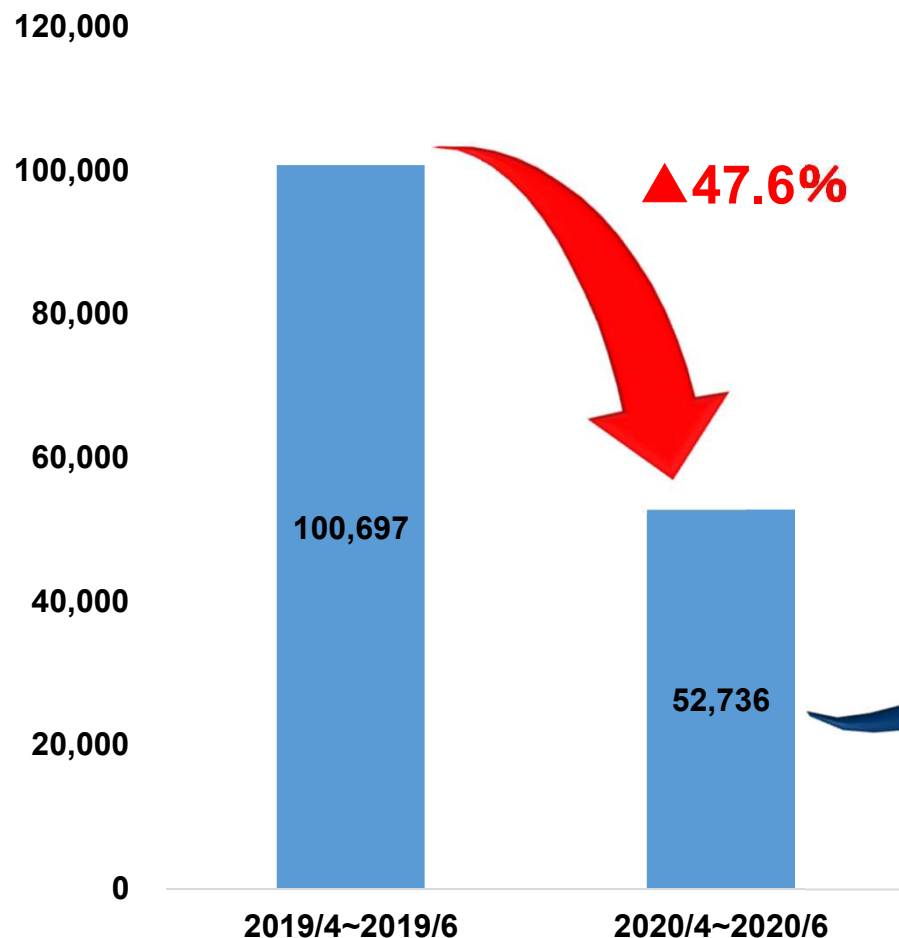
今後もハイブリッドをお願いします。また、今回のように現地参加希望も急遽参加できない場合でもwebで参加できたことがよかった。

セミナー関連の売上は第2四半期(3ヶ月)で大幅に改善

1Qの大幅な落ち込みを2Qでオンラインを中心としたセミナーの提供により大きく改善

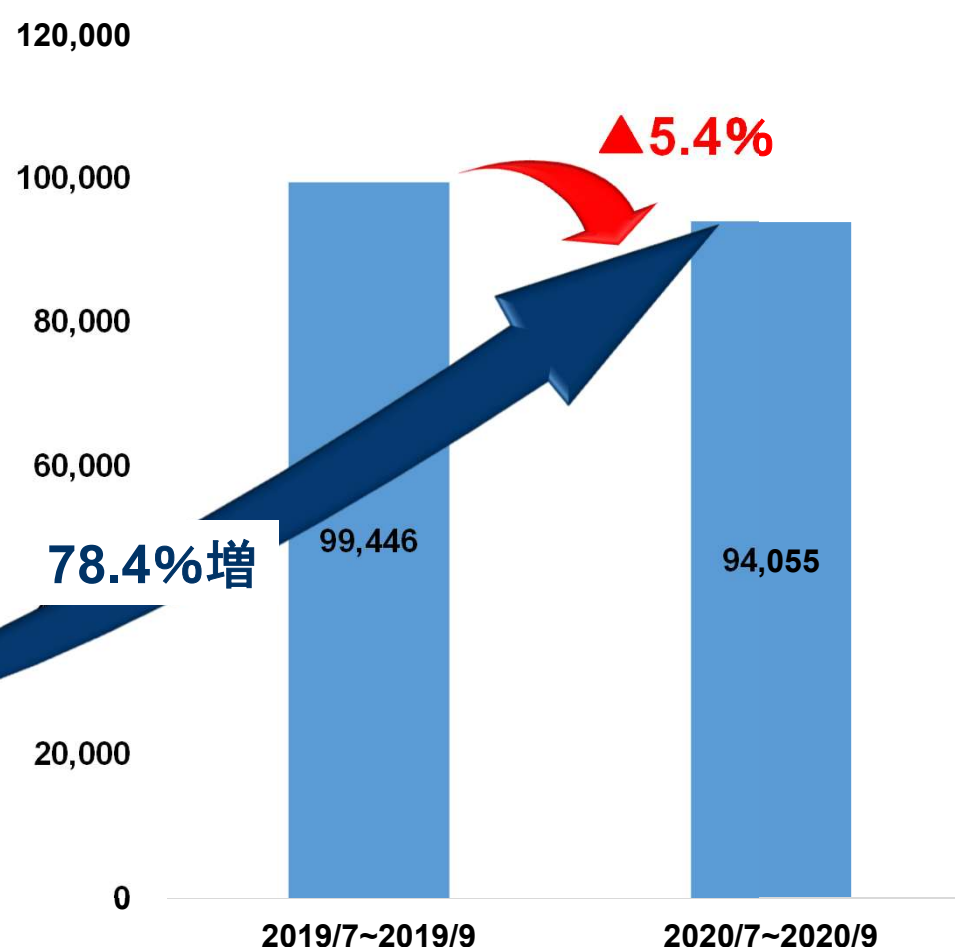
< 2020年3月期1Q vs 2021年3月期1Q >

(単位:千円)



< 2020年3月期2Q vs 2021年3月期2Q >

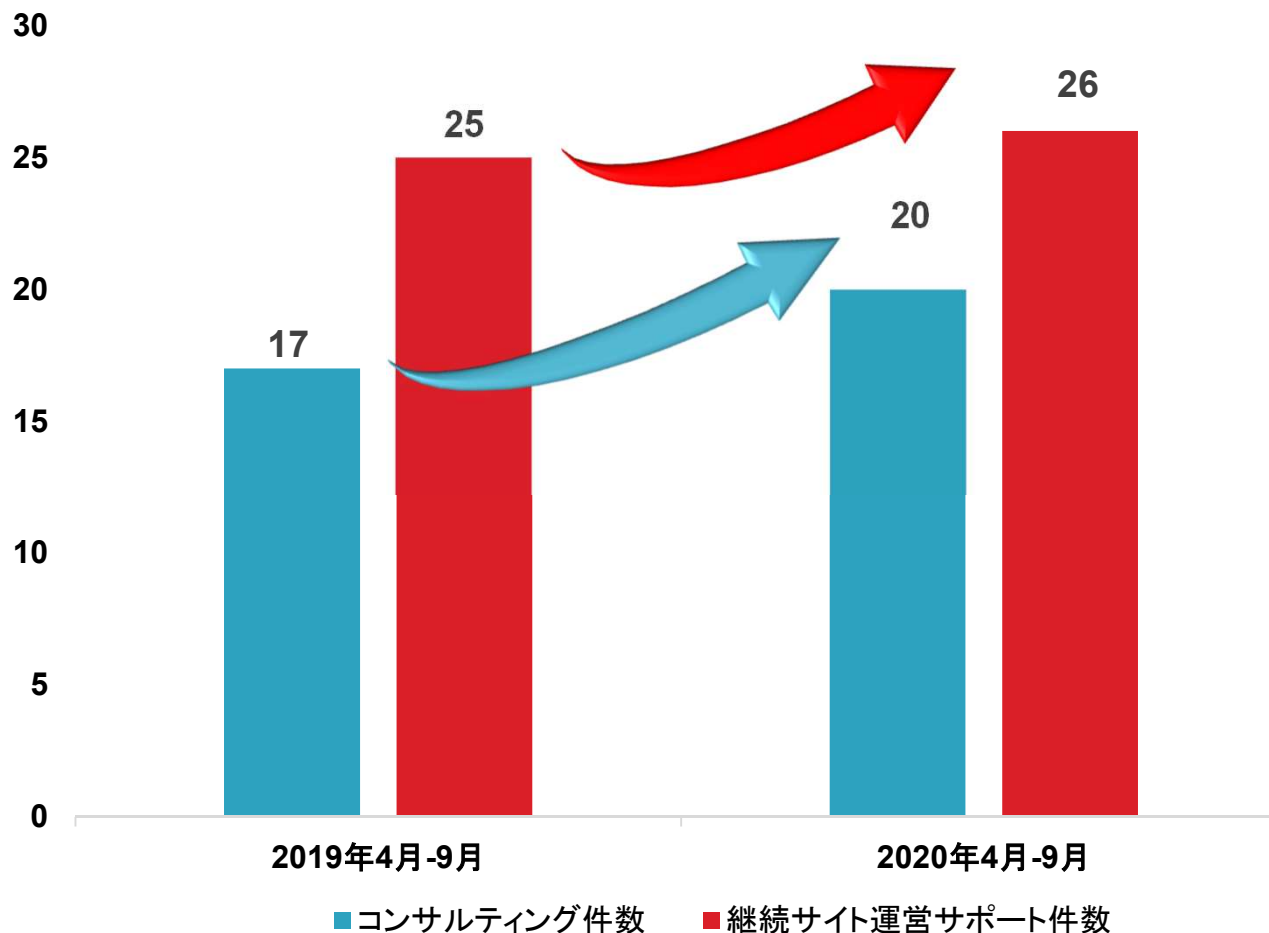
(単位:千円)



ゴメス・コンサルティングのウェブコンサルティングも伸長

ゴメス・コンサルティングは、新たに開始したESG関連のウェブサイトコンサルティングの件数が増加
継続的なサイト運営サポートへも推進

ウェブコンサルティングとサイト運営サポートの受注件数



<ESGサイト評価レポート>



Part 3

アセットマネジメント事業の概要

当グループの運用残高(運用助言残高を含む)は 大幅に拡大し、約2.3兆円に

SBIアセットマネジメント・グループ株式会社

(中間持株会社)

(単位: 億円)

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

地域金融機関を中心とした
機関投資家からの
受託額1兆5千億円超

2019年12月
SBI地方創生アセットマネジメント
SBI債券・インベストメント・マネジメント
子会社化

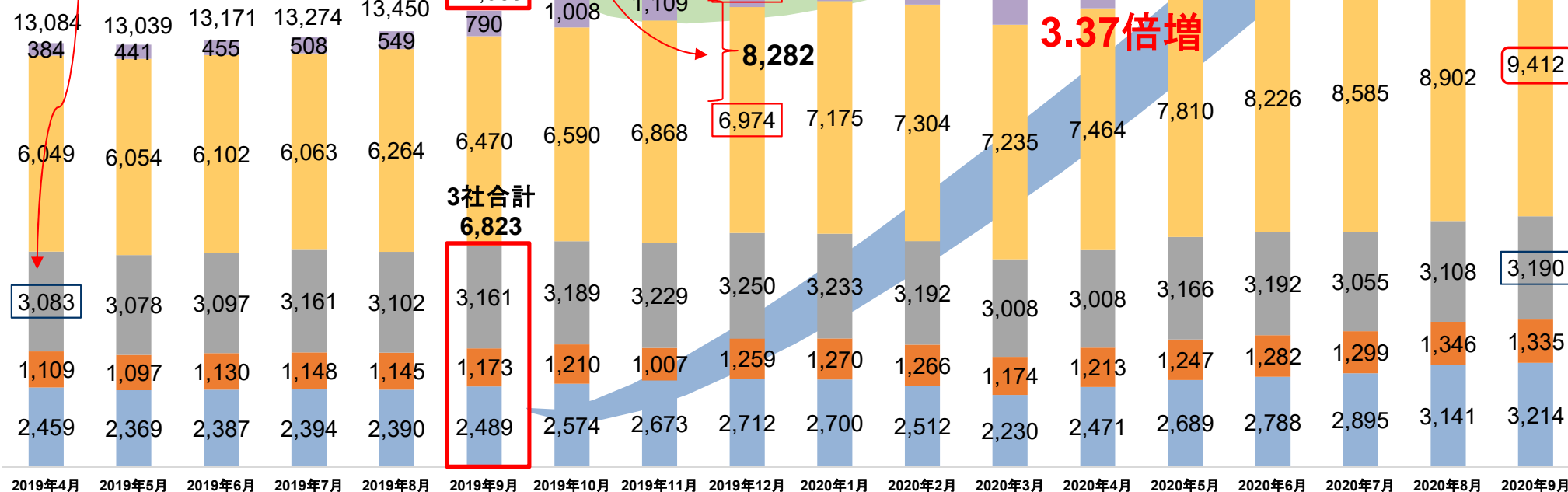
2019年2月
Carret Asset Management
子会社化

■ SBI地方創生アセットマネジメント
■ SBI債券・インベストメント・マネジメント
■ Carret Asset Management
■ モーニングスター・アセット・マネジメント
■ SBIアセットマネジメント

63.1%増

3.37倍増

3社合計
6,823



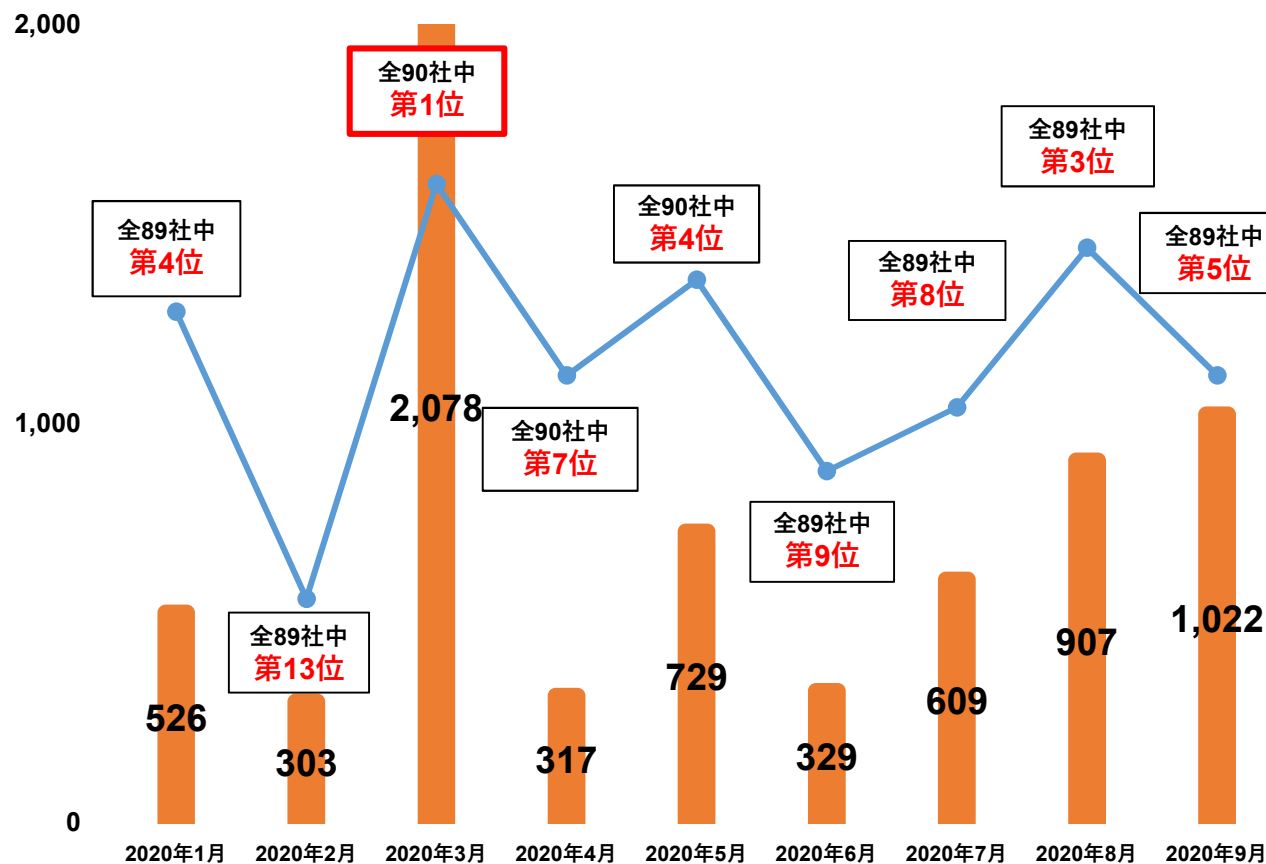
※ Carret Asset Management の運用残高はみずほ銀行の月末レートで換算、2020年9月: 1ドル=105.81円

当グループの私募投信の純資金流入額は 業界全体で常に上位にランクイン

- ・コロナショックによるマーケット暴落時(2020年3月)の
当グループの私募投信の純資金流入額は全90社中第1位
- ・年初来の累計資金流入額は全90社中第3位

【私募投信の累計純資金流入額(2020年1月～9月)】

(単位: 億円) 【SBIの私募投信の純資金流入額と順位(2020年1月～9月)】



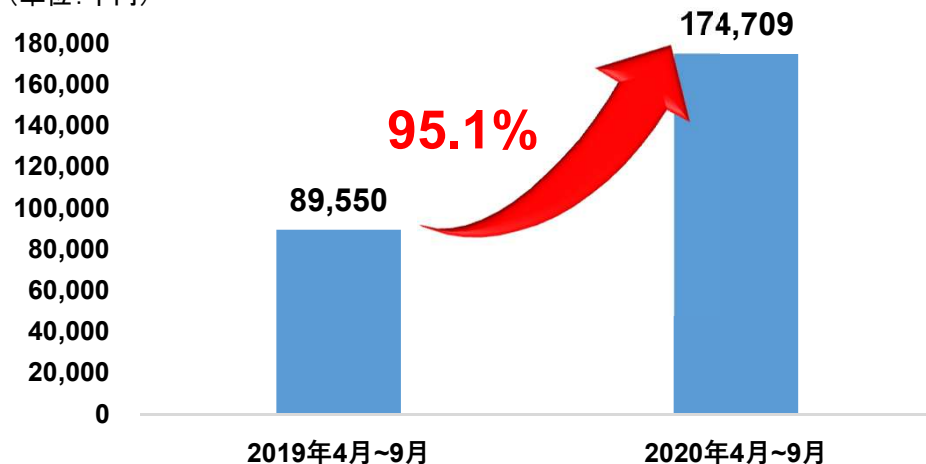
順位	投資信託会社	2020年の年初来合計 純資金流入額(億円)
1	ピムコ	11,443
2	JPモルガン	10,573
3	SBI	6,819
4	ブラックロック	6,645
5	三菱U国際	4,562
6	ニッセイ	4,450
7	SOMPO	3,721
8	インベスコ	3,229
9	ブルーベイ	2,100
10	大和	1,802
11	プルデンシャル	1,168
12	アクサ	1,138
13	明治安田	919
14	ゴールドマン	854
15	しんきんAM	748
16	新生	739
17	三井住友TA	674
18	日興	637
19	シンプレクス	540
20	ニューバーガ	536

※ 一般社団法人投資信託協会の統計データ 私募投資信託の運用会社資産増減状況より作成

アセットマネジメント各社の営業利益の推移

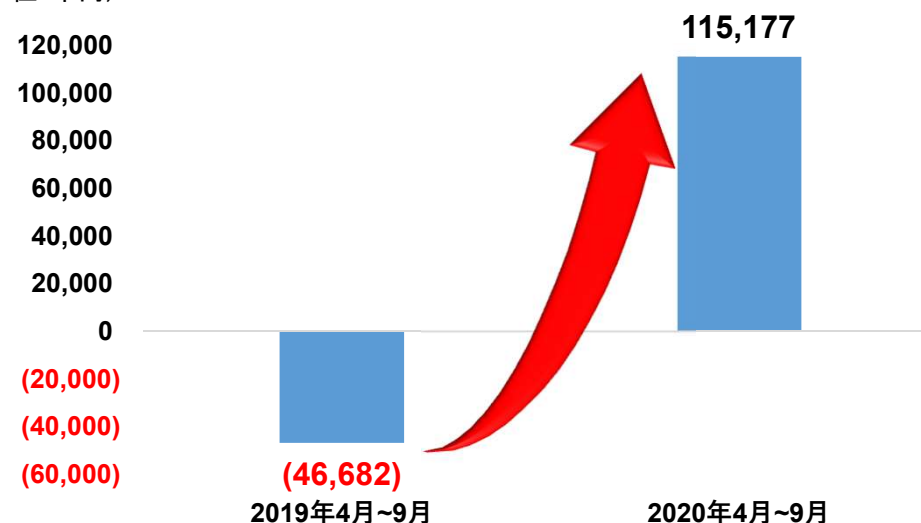
SBI bonds・Investment・Management

(単位: 千円)



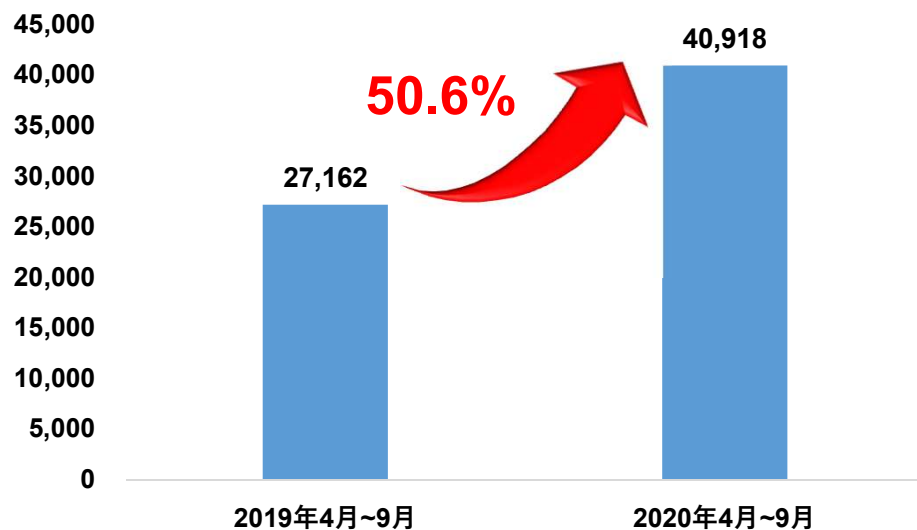
SBI 地方創生アセット マネジメント

(単位: 千円)



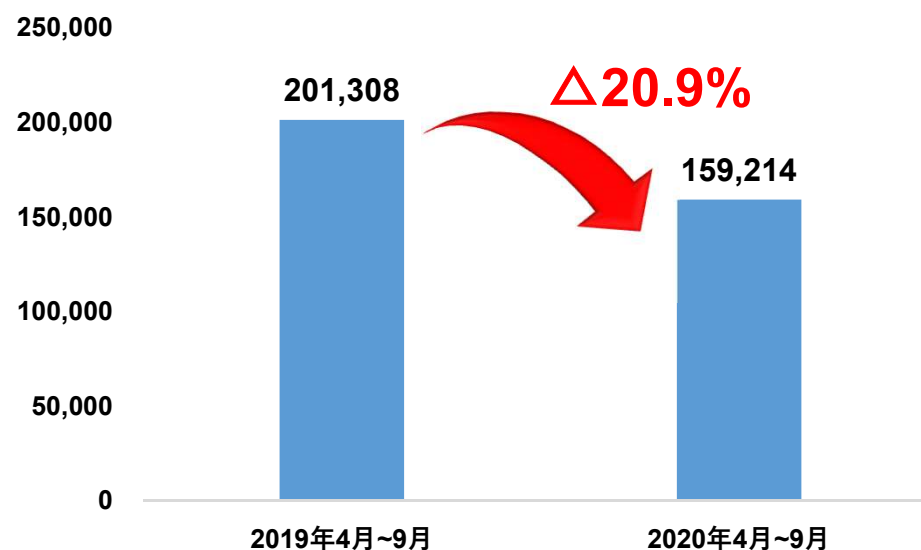
Carret Asset Management

(単位: 千円)



SBIアセットマネジメント

(単位: 千円)



※ Carret Asset Management の運用残高はみずほ銀行の月末レートで換算、2020年9月: 1ドル=105.81円

SBIアセットマネジメントのインデックスファンドの純資産残高

<SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド> <SBI・インデックス・ファンド・シリーズ『愛称:雪だるま』>

(単位:億円)

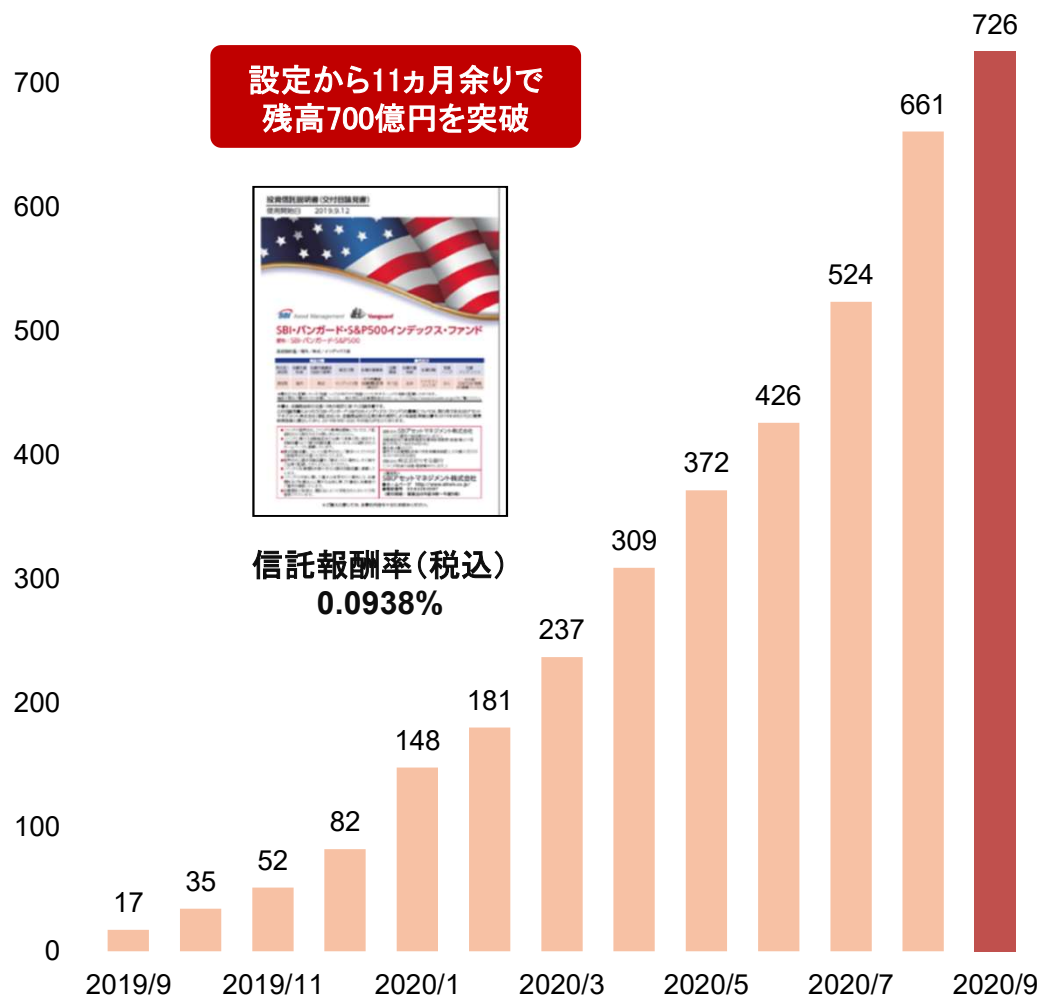
【純資産残高推移】

2020年10月21日現在の残高: **784**億円

設定から11ヵ月余りで
残高700億円を突破



信託報酬率(税込)
0.0938%



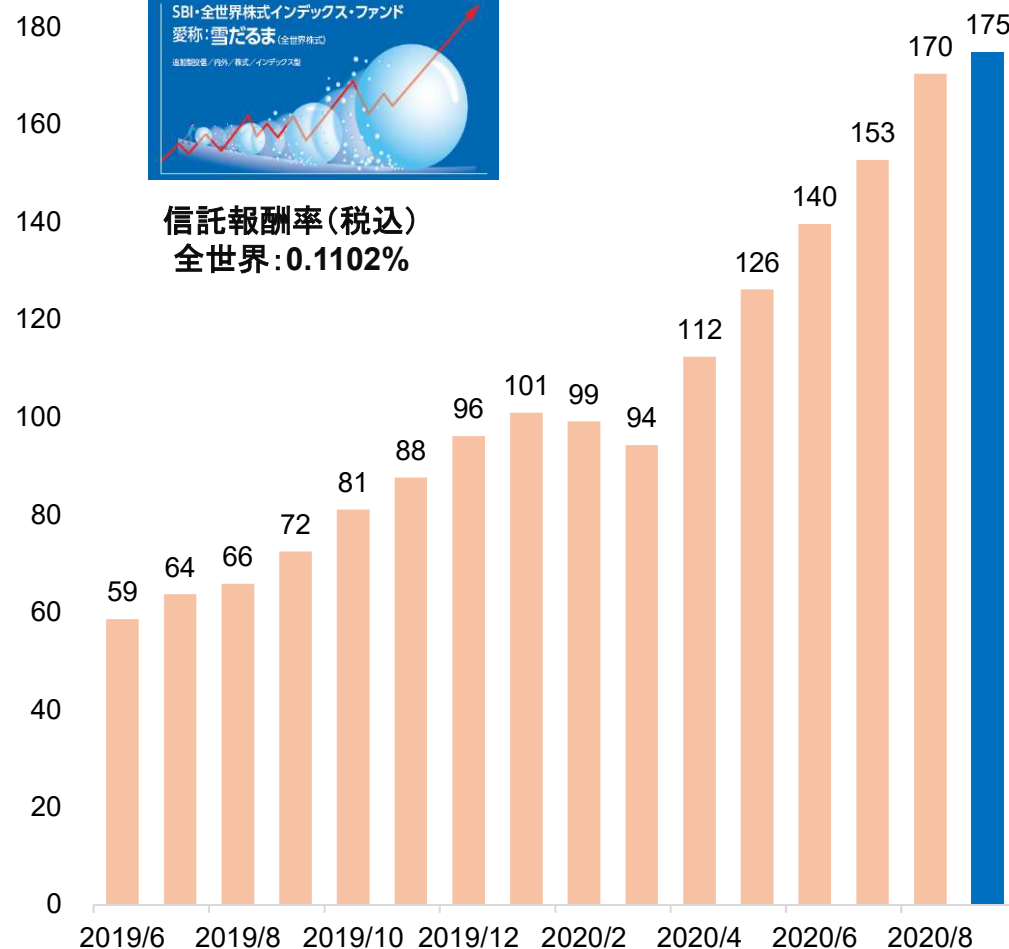
(単位:億円)

【シリーズ全体の純資産残高推移】

2020年10月21日現在の残高: **189**億円



信託報酬率(税込)
全世界:0.1102%



金融庁公表の国内運用会社の運用パフォーマンス調査(2020年8月)

2019年度末の平均信託報酬(残高加重平均)の小さい順

	運用会社(略称)	信託報酬(%)
1	SBIアセットマネジメント	0.13
2	日立	0.15
3	楽天	0.18
4	ニッセイ	0.19
5	明治安田AM	0.28
6	三井住友DS	0.33
7	りそな	0.35
8	野村	0.35
9	三井住友TAM	0.36
10	三菱UFJ国際	0.38

未公開株組み入れファンド 「SBI-ピクテ アジア・ハイテクベンチャー・ファンド」の 運用残高は40億円超へ

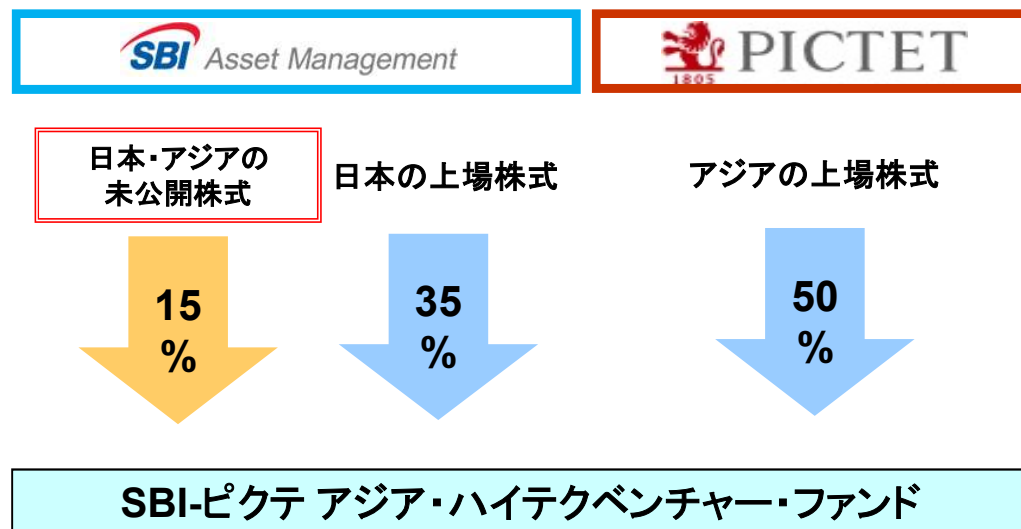
7月29日設定額：15億円



10月22日現在：**43億円**（継続申込期間：2020年10月29日（木）まで）

【ファンド・スキーム】

- ◆ SBIとピクテとの初のコラボレーション
ファンド
- ◆ 日本とアジアの未公開株式に最大
15%を投資
- ◆ 日本とアジアのハイテクベンチャー企
業に投資



Part 4

東証一部への市場変更を機に更なる飛躍に向けた施策

- 1) 家計の預貯金1,000兆円の「貯蓄から投資」をサポートする最適な投資運用商品と運用ツールの提供
- 2) 企業型確定拠出年金の加入者750万人の年金運用をサポートする「投資アドバイス」の提供
- 3) 地域金融機関の有価証券運用をサポートする「ポートフォリオ管理と運用商品」の提供

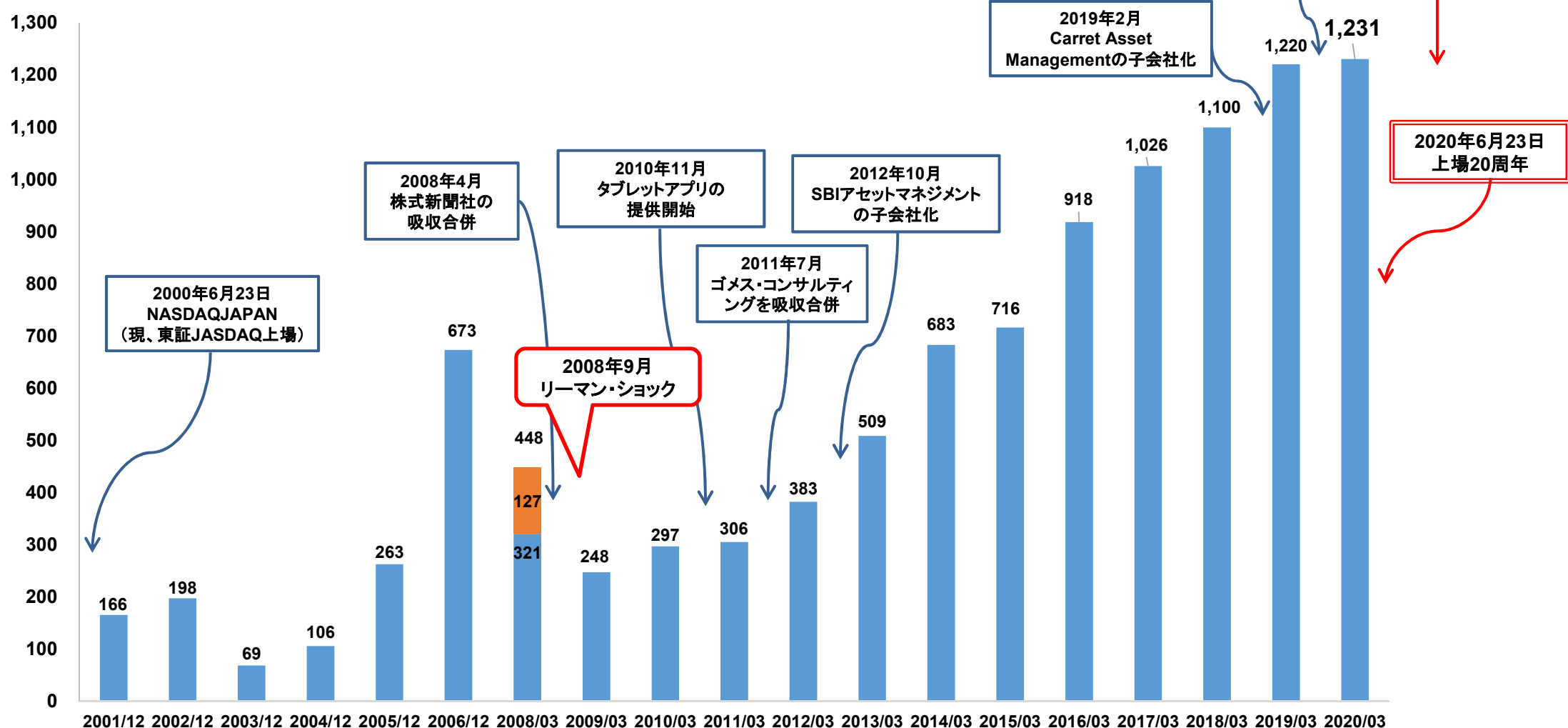
モーニングスター上場20年の歩み

＜2020年10月19日：東証一部上場＞

2020年10月19日
東証一部上場

モーニングスターの連結当期利益の推移

(単位: 百万円)



※2008年3月期は決算期変更による15ヶ月の変則決算であり、2007年1月から3月までの変則期間の営業利益を別にして、2007年4月から2008年3月までの12ヶ月間の営業利益で、連続増益期間数を算定しております。
上記グラフは、連結消去金額について記載を省略しております。

モーニングスターの出来高推移

(単位:株数)

1,800,000

1,600,000

1,400,000

1,200,000

1,000,000

800,000

600,000

400,000

200,000

0

2019/12/30

2020/1/30

2020/2/29

2020/3/31

2020/4/30

2020/5/31

2020/6/30

2020/7/31

2020/8/31

2020/9/30

1日平均出来高
東証JASDAQ上場
(2020/1/6~2020/10/16)
75,952株

13.6倍

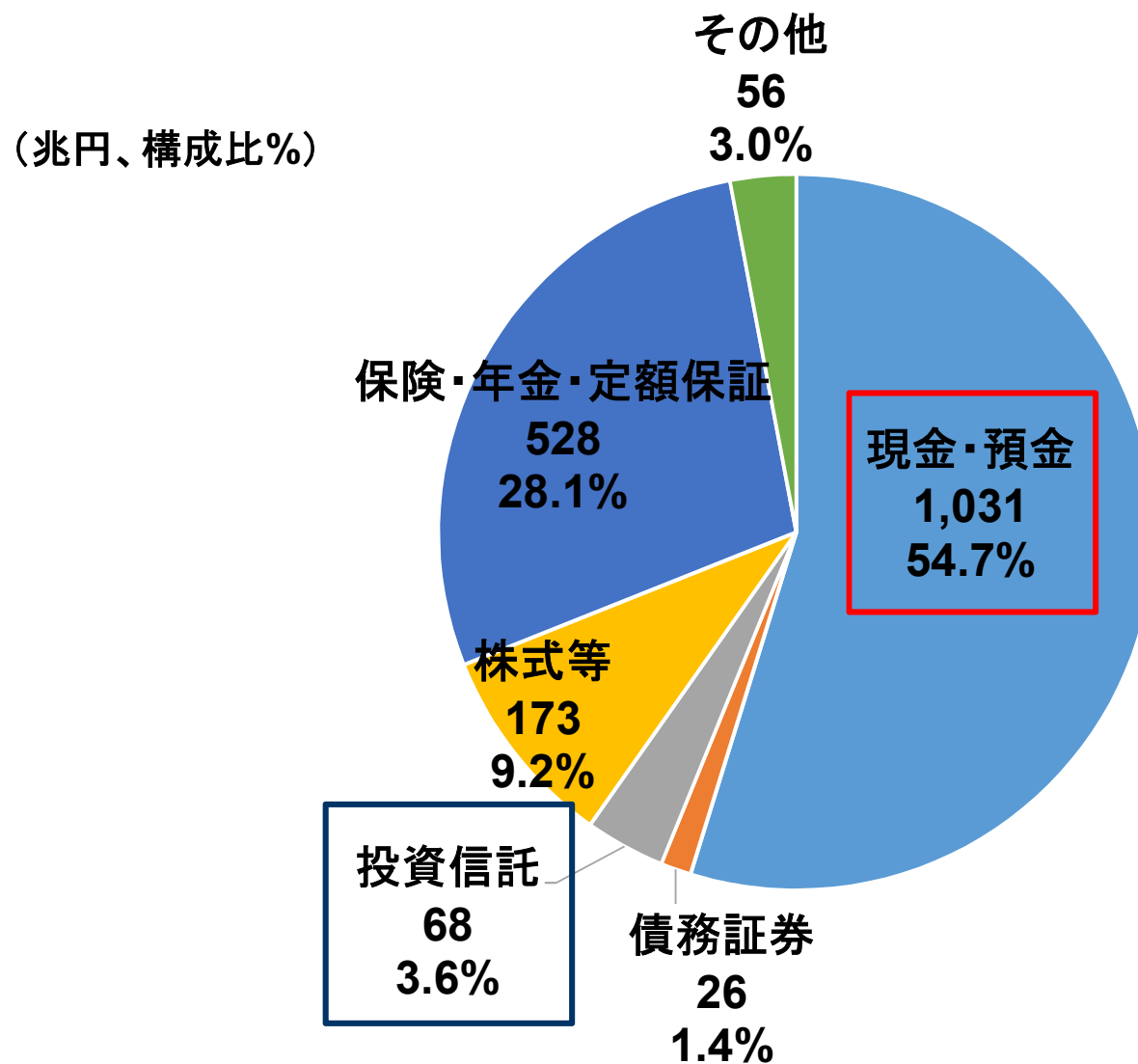
1日平均出来高
東証一部上場後
(2020/10/19~2020/10/22)
1,036,525株

2020年10月19日
東証一部市場変更

1) 家計の預貯金1,000兆円の「貯蓄から投資」をサポートする最適な投資情報と運用商品の提供

日本の家計の金融資産

1,883兆円(2020年6月末)



一人一人のライフプランに応じた的確な投資情報と運用商品の提供へ



子会社イー・アドバイザーによるオリジナルのロボアドバイザーの開発 (2021年5月:提供開始予定)

ポートフォリオ構築にESGの観点を取り入れた
本邦初のESGラップサービス

米国モーニングスター & サステナリティクスを参照

MORNINGSTAR

SUSTAINALYTICS
a Morningstar company

E-Advisor

投資一任口座

ポートフォリオ
(6~8パターン)



低コストETF



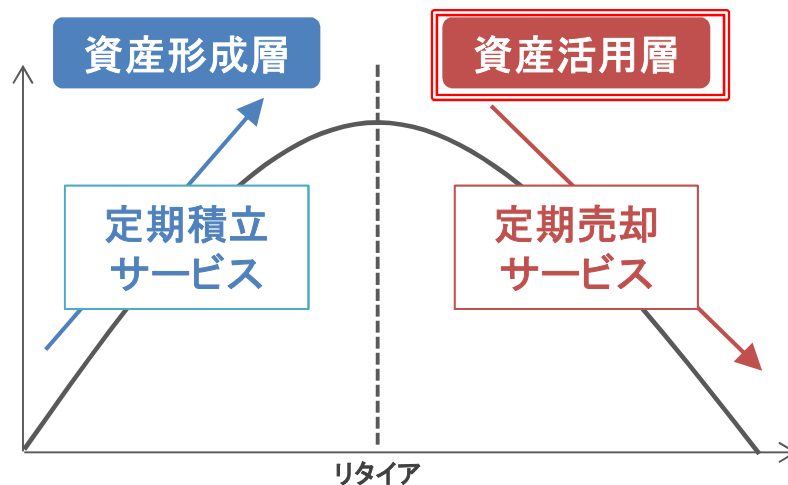
低コスト債券ファンド

SBI Bond Investment Management

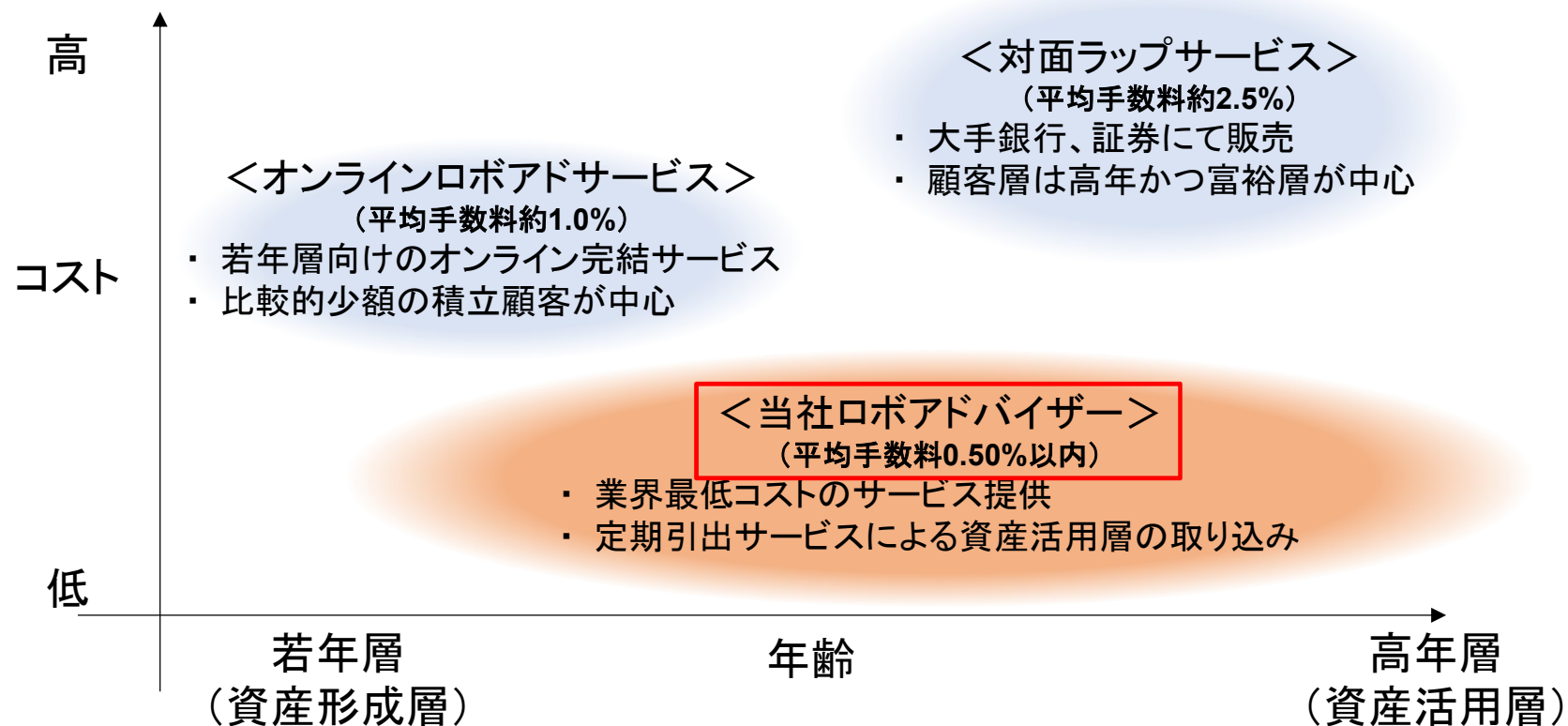
ラップサービス

資産活用層にも対応した生涯に渡って活用できるロボアドバイザー

<当ラップの対象顧客>



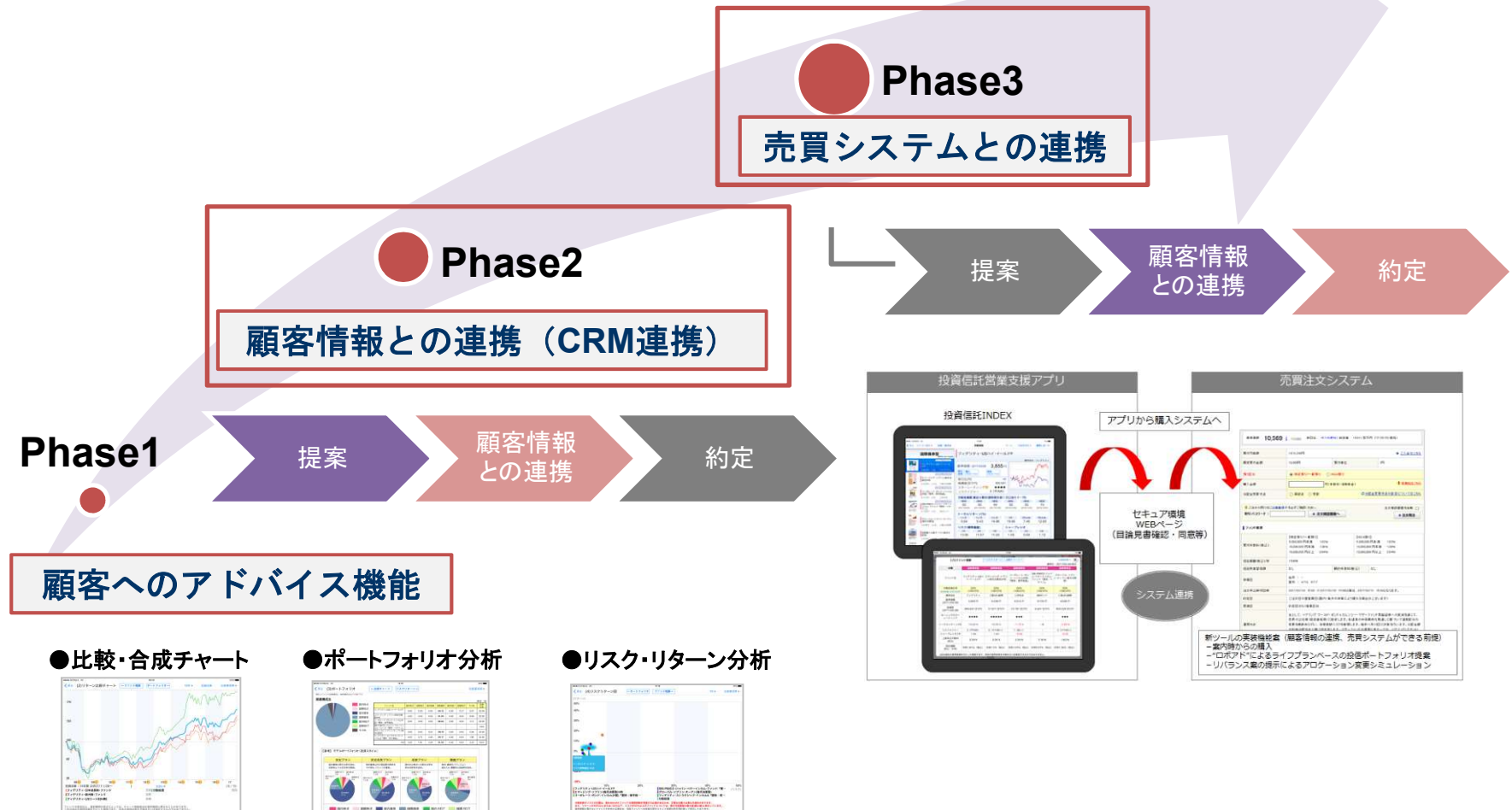
既存の対面及びオンラインラップサービスとの差別化を図る



	当社ロボアドバイザー	オンラインロボアドバイザー	対面ラップサービス
手数料	0.50%以内	平均約1.0%	平均約2.5%
メイン顧客層	資産活用層・資産形成層	資産形成層	資産活用層・富裕層
メインサービス	定期引出サービス・積立投資	積立投資	一括投資

タブレットアプリ「Wealth Advisors」は 資産運用アドバイスの「プラットフォーム」に進化を遂げる

Phase1の「顧客へのアドバイス機能」から、Phase2の「顧客情報との連携」、
そして「売買システムとの連携」への展開



「Wealth Advisors」に「MILIZE」の ライフプランシミュレーション機能を搭載

Wealth Advisors
(458社提供) 提供: Morningstar



金融審議会 市場ワーキング・グループ報告書「顧客本位の業務運営の進展に向けて」概要(2020年8月5日)より



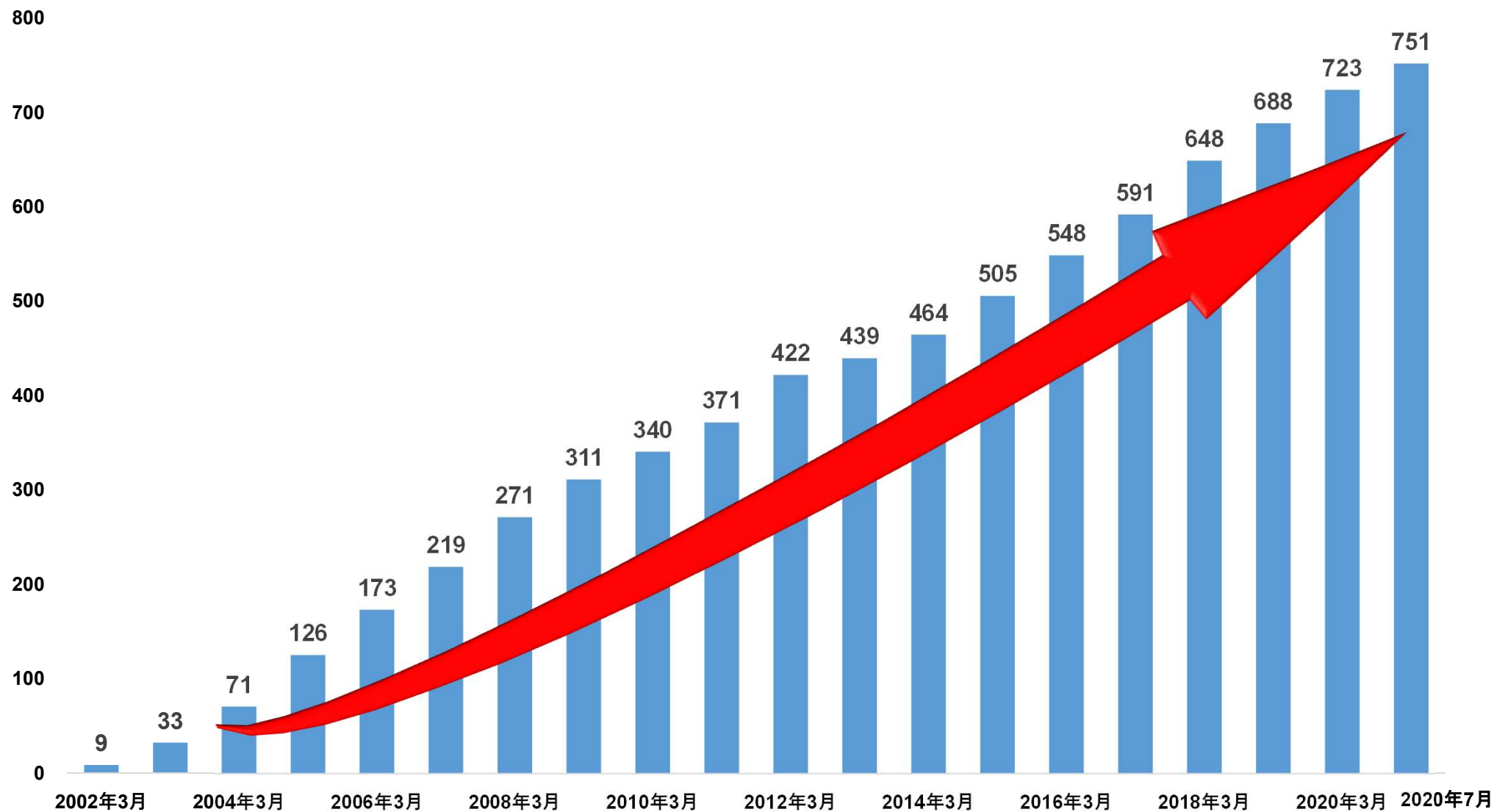
顧客のライフプラン等を踏まえた横断的な商品の提案及び商品提供後の適切なフォローアップの実施

「MILIZE」のきめ細やかなライフプランシミュレーションツール

2) 企業型確定拠出年金の加入者750万人の年金運用をサポートする投資アドバイスの提供

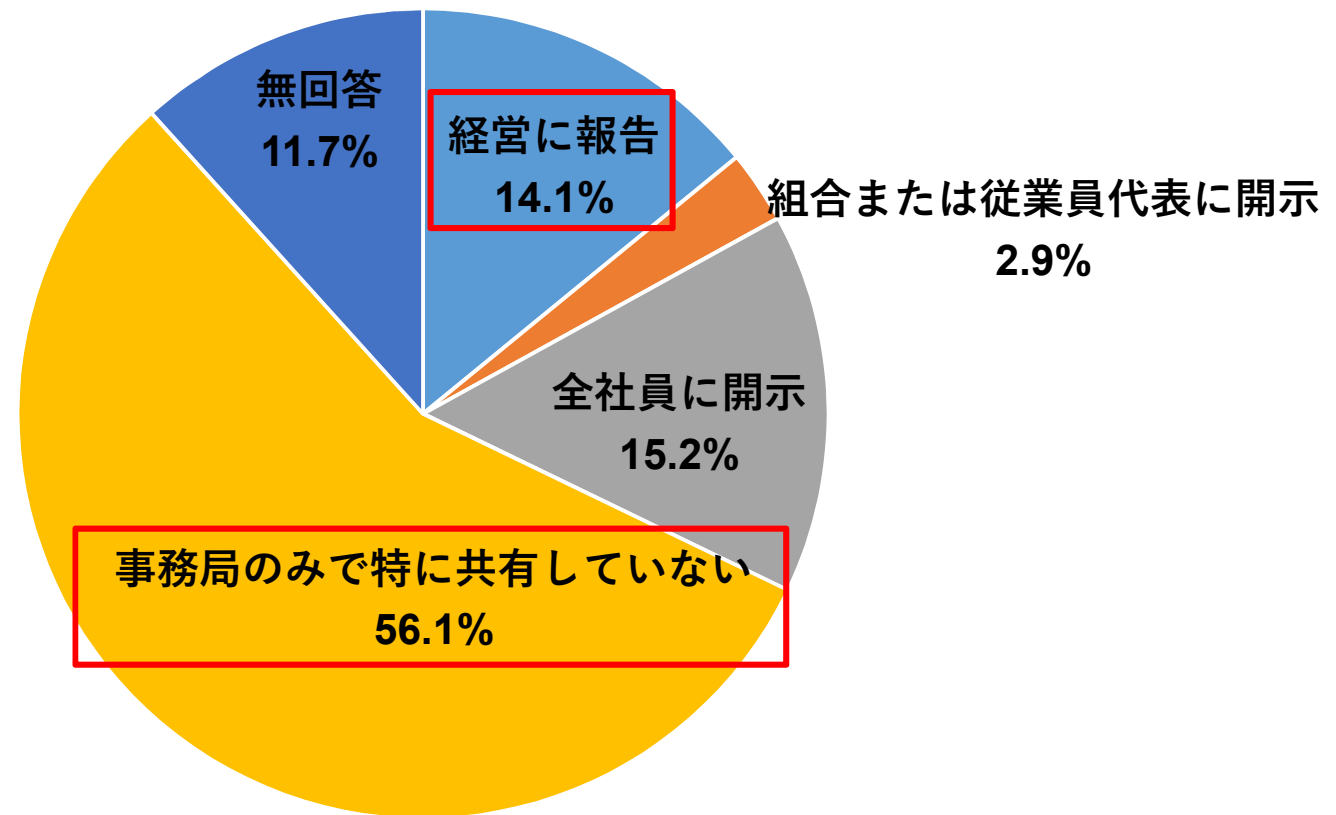
企業型確定拠出年金加入者数の推移

(単位:万人)



出所: 投資信託協会のデータよりモーニングスター作成

加入者運用実態報告(レポート等)の社内開示状況

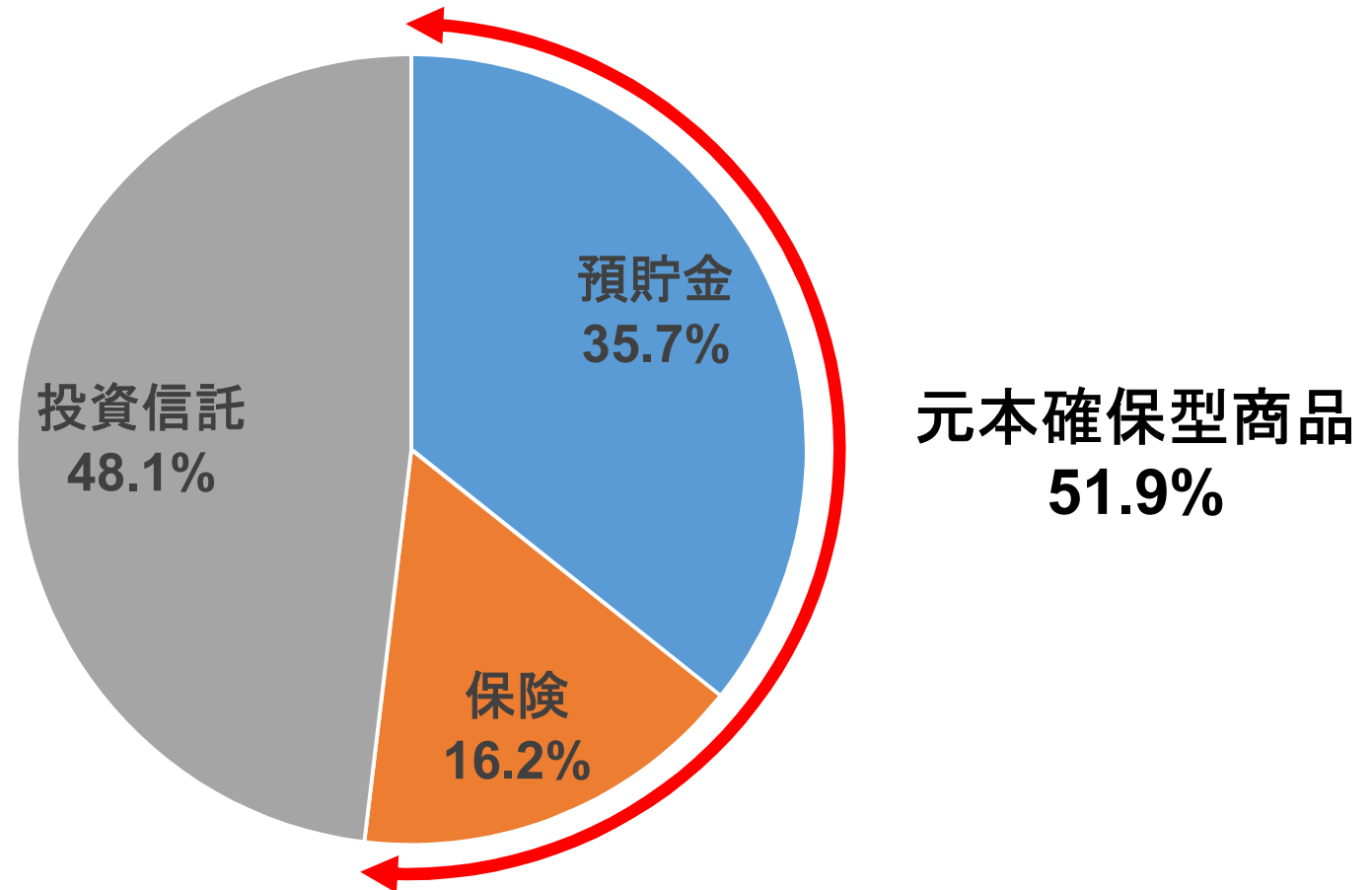


出所: 確定拠出年金教育協会「企業型確定拠出年金制度運営実態に関する調査(調査期間: 2017年6月下旬～8月上旬)」

※ n=2,651

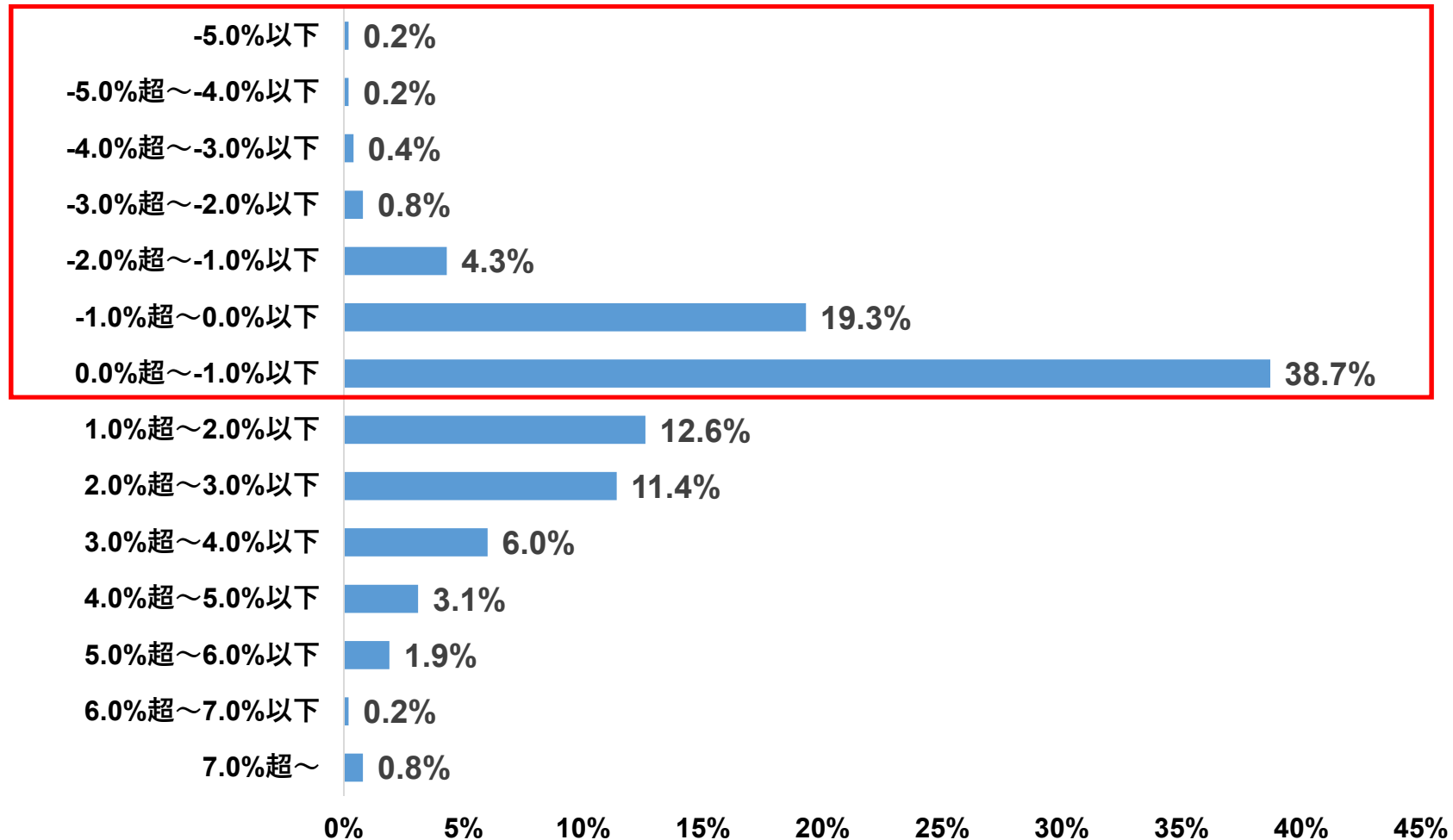
企業型確定拠出年金の運用状況

加入者の半分以上の資産が元本確保型商品



2019年3月期の企業型確定拠出年金の運用利回り

6割以上の加入者は運用利回り1%以下の状況

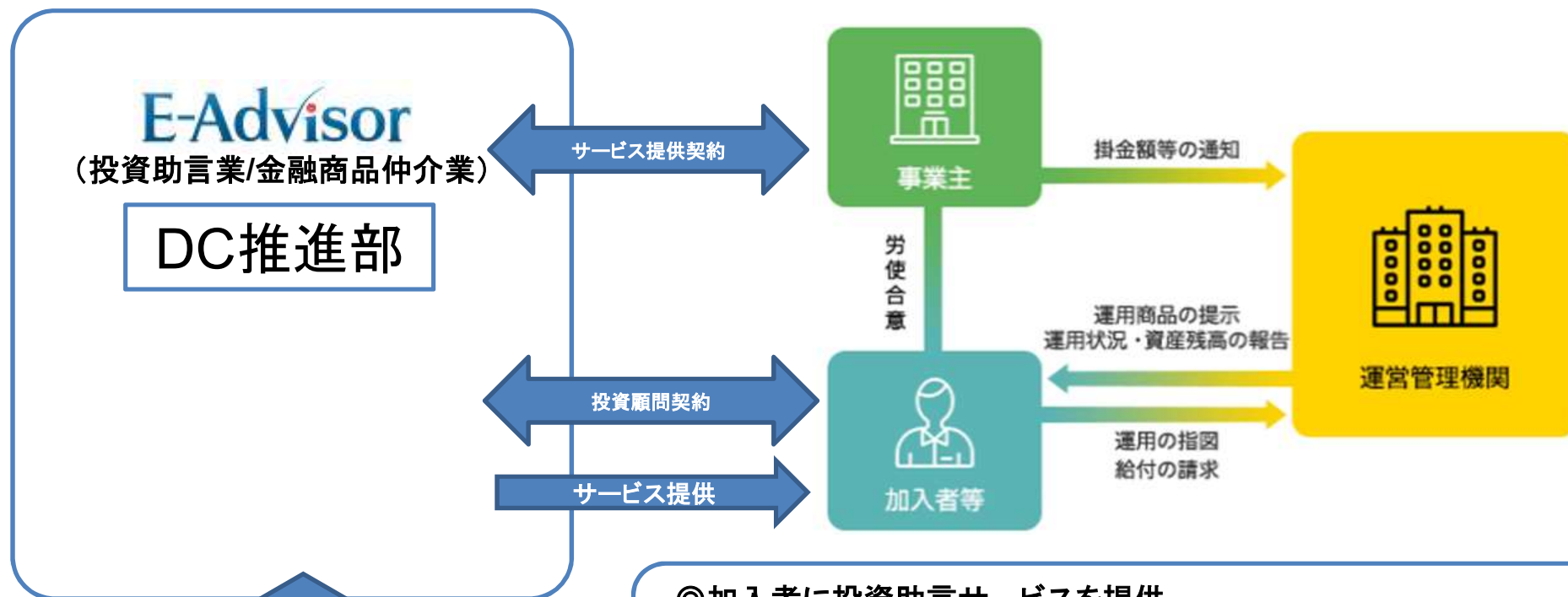


出所: 確定拠出年金教育協会「企業型確定拠出年金制度運営実態に関する調査(調査期間: 2017年6月下旬～8月上旬)」

※ n=483

子会社イー・アドバイザーは企業型確定拠出年金の投資助言サービスをアプリで提供(2021年3月予定)

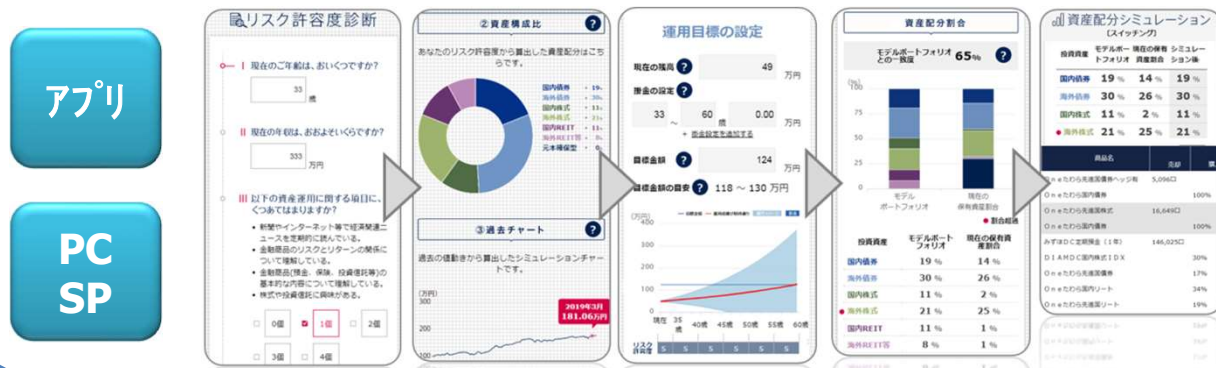
確定拠出年金採用企業へのアプローチを強化



運用商品の評価情報の提供

◎加入者に投資助言サービスを提供

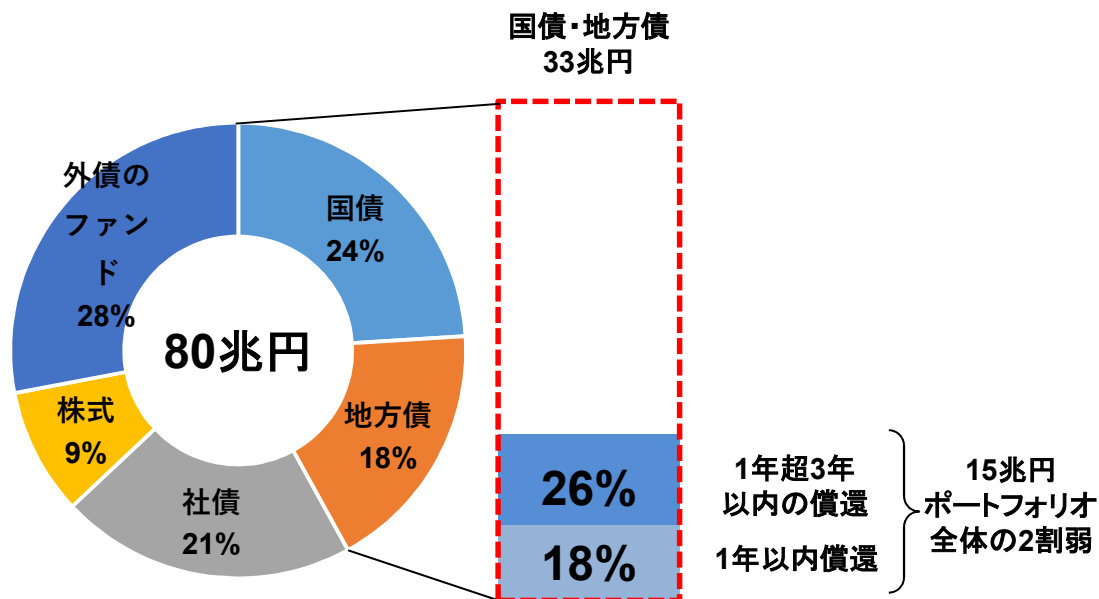
◎運用指図とモニタリングを自動化し、加入者の将来不安を解消



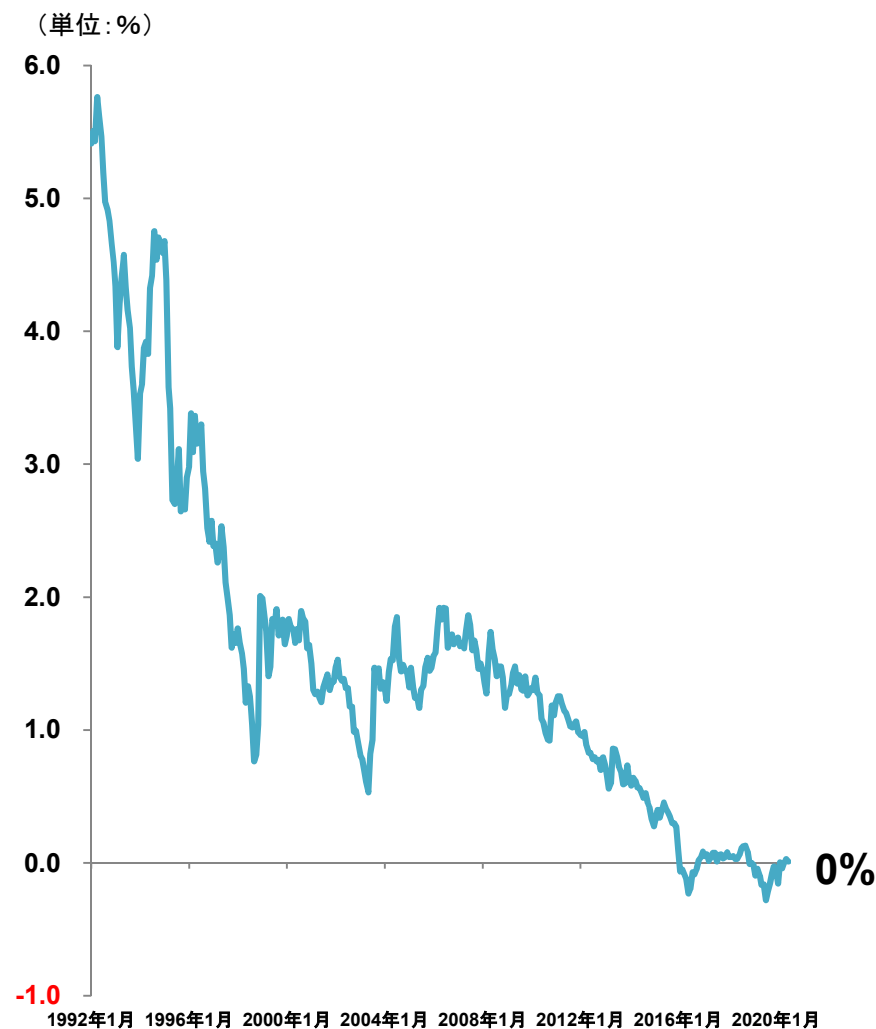
3) 地域金融機関の有価証券運用をサポートする ポートフォリオ管理と運用商品の提供

国内債券(国債・地方債)中心の運用は終焉を迎える

地域銀行の有価証券の保有状況 (2019年3月末時点)



10年国債利回りの推移



地方銀行版のコーポレートガバナンス・コード(企業統治指針)

地銀の経営改革へ8つの論点を金融庁が公表

1. 地域銀行の経営理念
2. 地域社会との関係
3. 経営者の役割
4. 取締役会の役割
5. 経営戦略の策定
6. 経営戦略の実践
7. 業務プロセスの合理化や他機関との連携
 - ・ 例えば、有価証券運用における外部専門家・外部機関の活用やシステム統合・共同化など、様々な選択肢がある中で、どのように考えているか。
8. 人材育成、モチベーションの確保

※ 2020年2月7日：金融庁の「地域金融機関の経営とガバナンスの向上に資する主要論点(コア・イシュー)～「形式」から「実質」への変革～(案)」からの抜粋

当グループのグローバルの運用体制

SBIグループとモーニングスターのグローバルネットワークを活用して、魅力的な運用商品を提供



モーニングスターは世界27拠点に展開

＜SBIグループの主要パートナー＞



＜グローバルに展開する証券会社とのアライアンス＞



主要パートナーと連携したサービスの提供

- 市場見通しの提供および意見交換
- ポートフォリオ管理手法のノウハウの提供
- 人材育成・研修

グローバルネットワークを活かして、適切なブローカーを選定することで
高い流動性の確保とともに、最良執行を実現。

モーニングスターの中立・客観的な立場からの ポートフォリオ分析サービスの提供

① ポートフォリオの分析

- ・中立・客観的な立場のモーニングスターが有価証券全体を詳細に分析し、課題点および改善点等を提示。(セカンドオピニオンとして利用)
- (リスク量(Var)、各種感応度、シナリオ分析など)

	資産 (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)	リスク (億円)
有価証券ポートフォリオ全体	1,474.84	▲28.32	▲28.28	5.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
政策投資株式等	13.83	▲1.70	▲1.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
市場部門ポートフォリオ全体	1,461.01	▲26.61	▲26.75	2.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ポート	640.02	▲4.63	▲4.63	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
円建て債券(ハイブリッド)	640.02	▲4.63	▲4.63	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外貨建て債券(ハイブリッド)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
多様なポート	820.99	▲21.98	▲21.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
P(レバレッジ)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
COS	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ペイメント	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
T&A	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ハイブリッド	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ハイブリッド	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
純投資株式ファンド	820.99	▲21.98	▲21.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
国内上場株式	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
J-REIT投資信託	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
純投資上場株式REIT	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
債券ファンド	820.99	▲21.98	▲21.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
外貨債券ファンド	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

② 有価証券運用のプラットフォームとして活用

- ・効率的かつ機動的な運用での活用。
- ・ポートフォリオ全体のリスク管理
- ・全体の運用コストの削減



③ トレーニーの派遣による人材育成のサポート

- ・当グループへの研修を通じて、運用スキルの向上と運用会社のノウハウ吸収を目指す。

「SBI bonds・インベストメント・マネジメント」の 運用残高と営業利益の推移

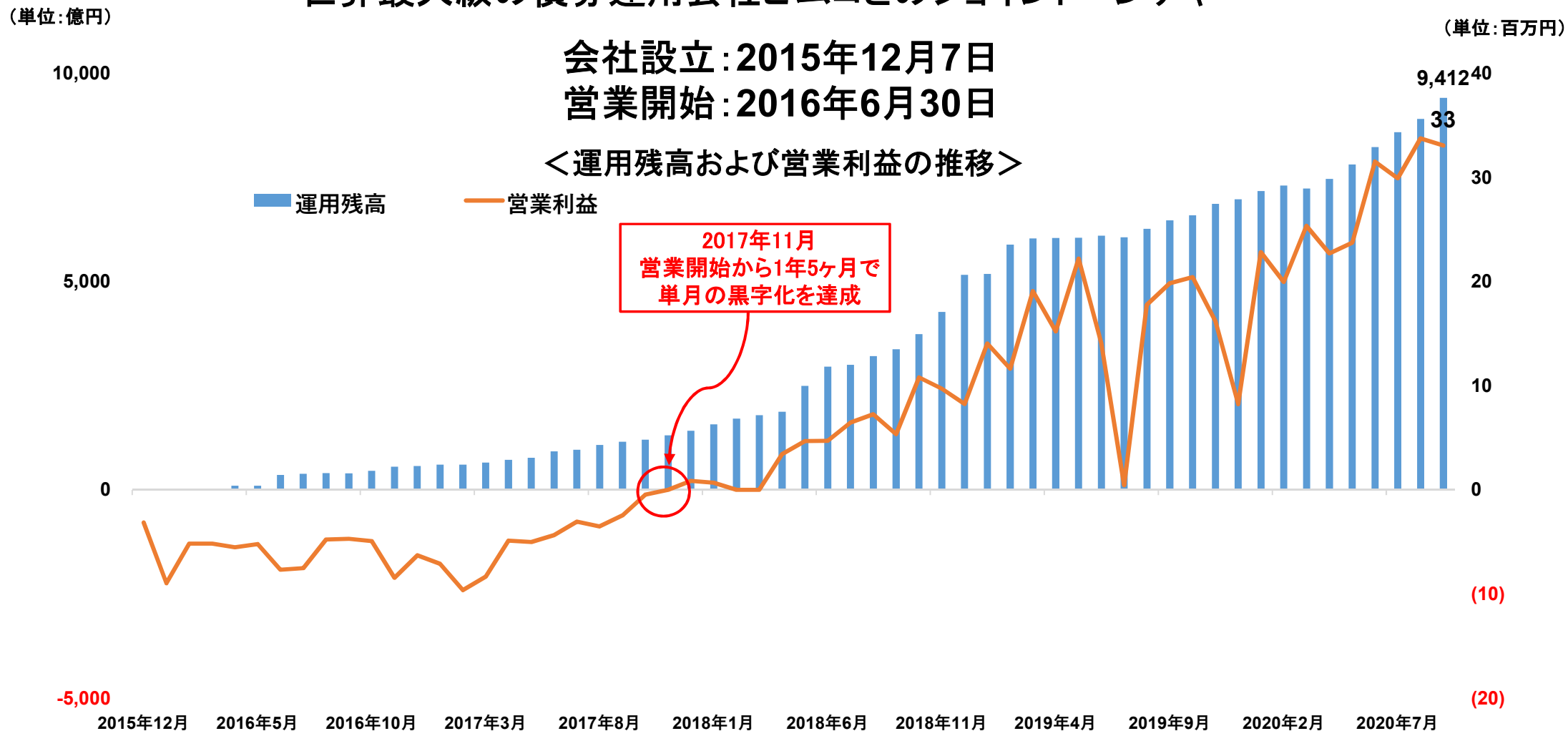
PIMCO ジョイントベンチャーの成功事例 - ①

世界最大級の債券運用会社ピムコとのジョイントベンチャー

会社設立: 2015年12月7日

営業開始: 2016年6月30日

＜運用残高および営業利益の推移＞



「SBI地方創生アセットマネジメント」の運用残高と営業利益の推移

ジョイントベンチャーの成功事例 - ②

地銀38行とのジョイントベンチャー

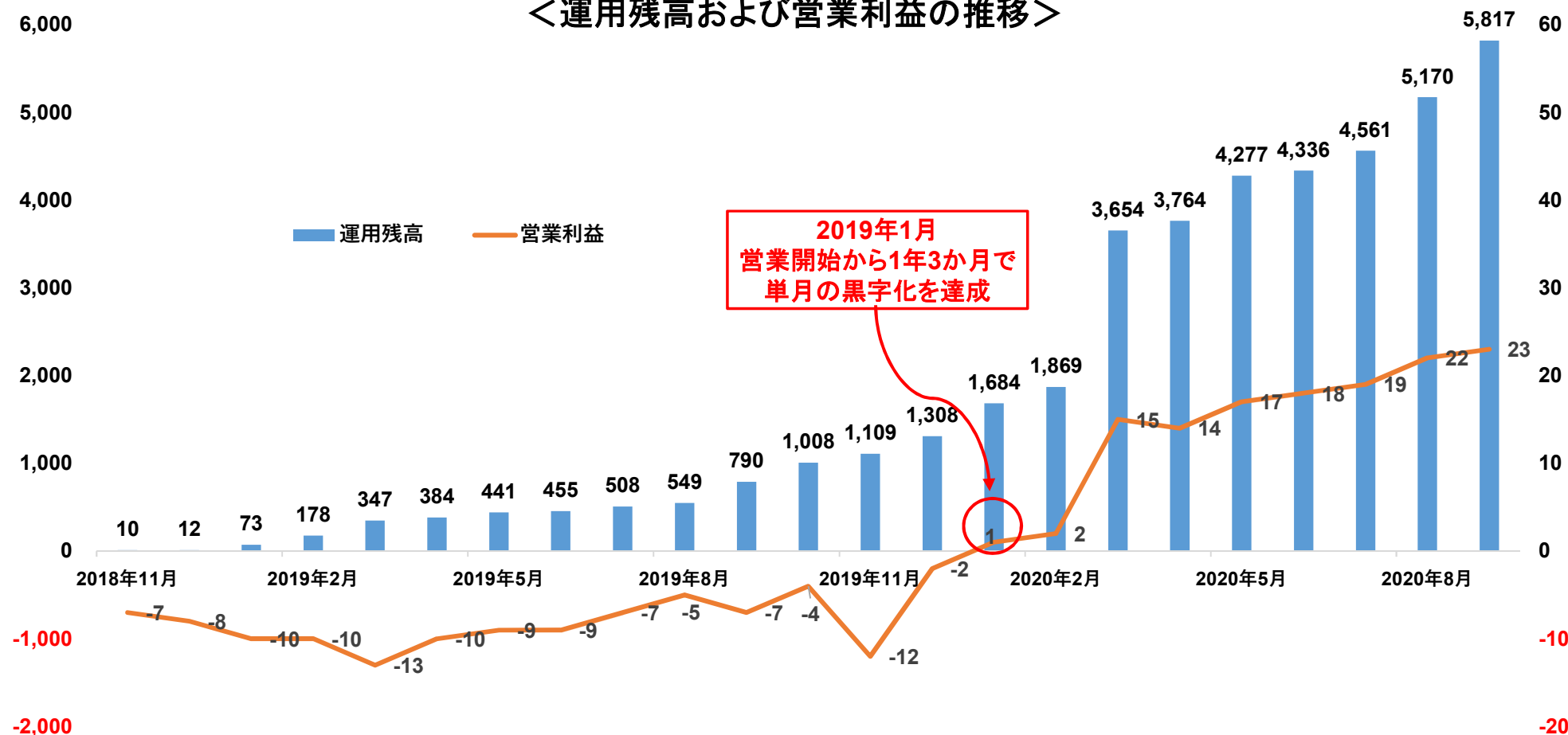
会社設立: 2018年3月

営業開始: 2018年11月

(単位: 億円)

＜運用残高および営業利益の推移＞

(単位: 百万円)



地域金融機関の有価証券運用の多様化・高度化をサポートする ポートフォリオ分析、リスク管理ツールの提供

 SBI ボンド・インベストメント・マネジメント

 SBI 地方創生アセットマネジメント



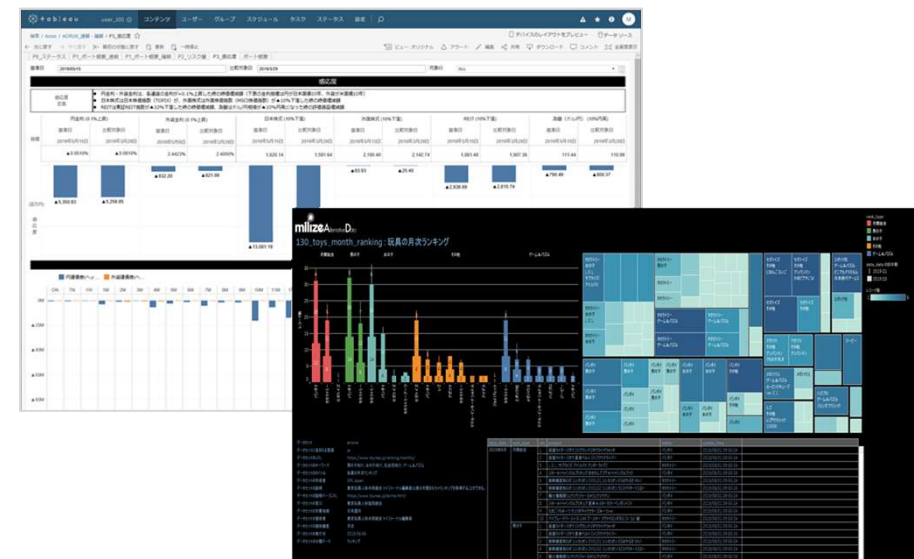
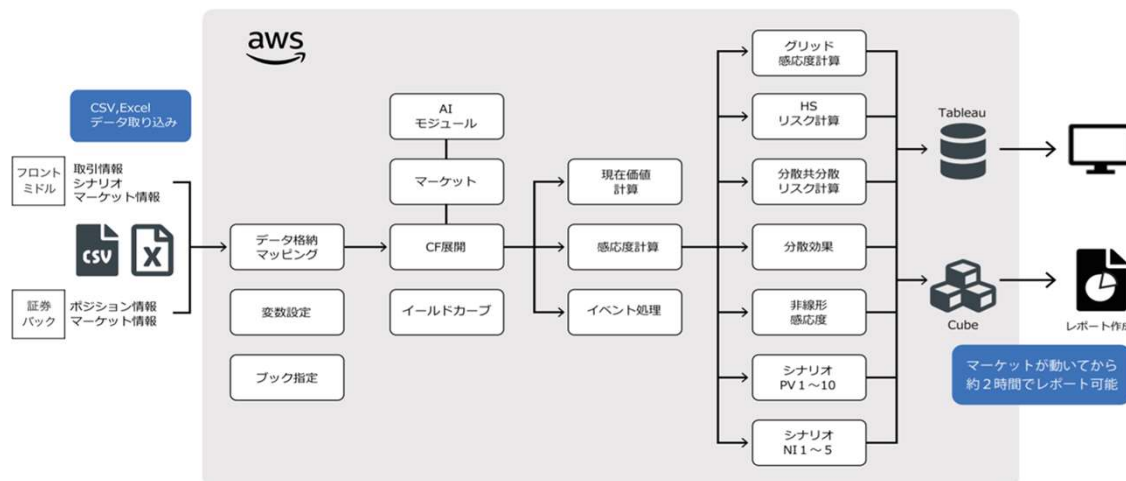
「MILIZE」の有価証券運用のポートフォリオ分析、リスク管理ツール「Acrux」

クラウド環境で、次世代の有価証券運用・リスク管理プラットフォームを地域金融機関向けに提供。

- ① データを可視化することでポートフォリオ特性の理解促進
- ② 既存ポートフォリオへのストレステスト、シナリオテスト
- ③ ポートフォリオ入替に伴う期間収益シュミレーション

クラウド環境を利用したシステム提供

データの可視化



Part 5

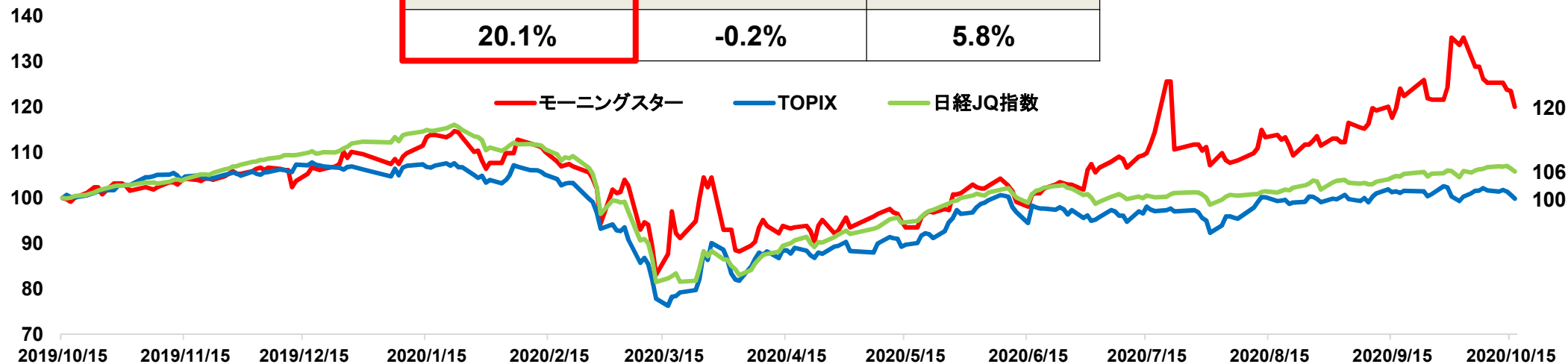
当社株価と株主還元

モーニングスターの株価推移

<過去1年(2019年10月15日～2020年10月16日)の推移>

(2019年10月15日=100)

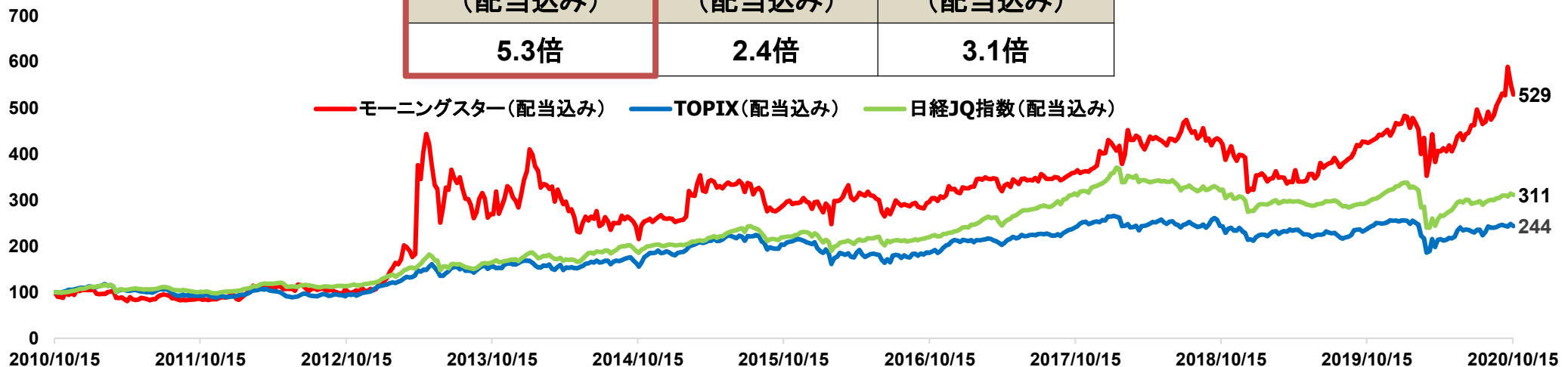
モーニングスター	TOPIX	日経JQ指数
20.1%	-0.2%	5.8%



<過去10年(2010年10月15日～2020年10月16日)の推移>

(2010年10月15日=100)

モーニングスター (配当込み)	TOPIX (配当込み)	日経JQ指数 (配当込み)
5.3倍	2.4倍	3.1倍



2020年度上半期(2020年4月～9月)の業績比較

コロナ禍の厳しい環境下でも当社は増益を達成

	(2020年4月～9月) 前年同期比 営業増益率	(2020年3月末) ROE
東証1部 (会社計画の695社の平均)	-56.0%	6.3%
東証ジャスダック (会社計画の160社の平均)	-25.3%	5.3%
モーニングスター	0.80%	13.5%

※ 3月期決算企業対象(除く金融)

※ 会社計画の21年3月期第2四半期累計の予想増益率(東証1部695社、東証ジャスダック160社)をモーニングスターが集計

※ ROEは20年3月期実績

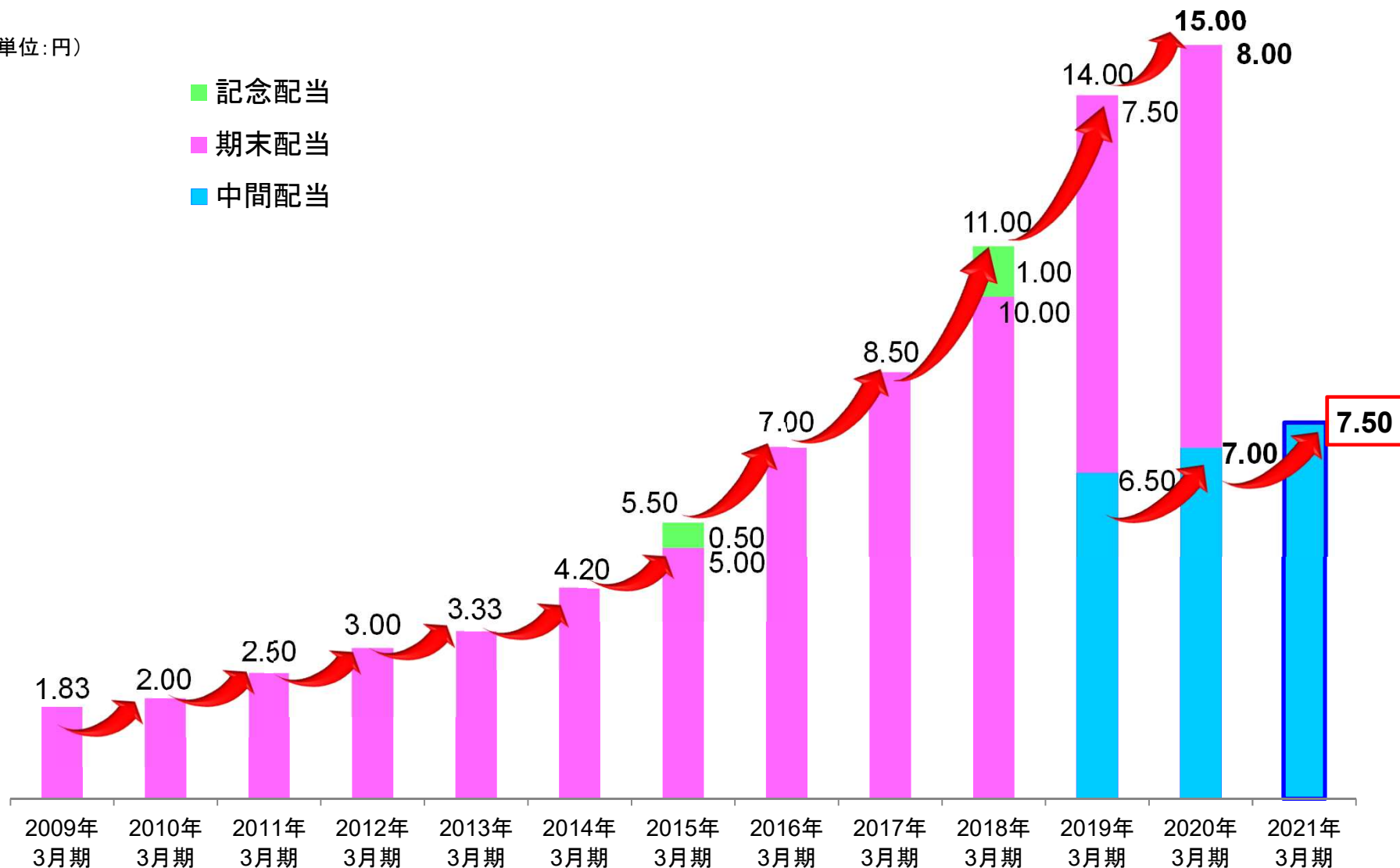
今期中間配当は既に増配を発表

2021年3月期の中間配当は、7円50銭

通期の株主への配当は11期連続で増配を継続中

(単位:円)

- 記念配当
- 期末配当
- 中間配当



(注) 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当であります。2018年3月期の記念配当は、設立20周年記念配当であります。